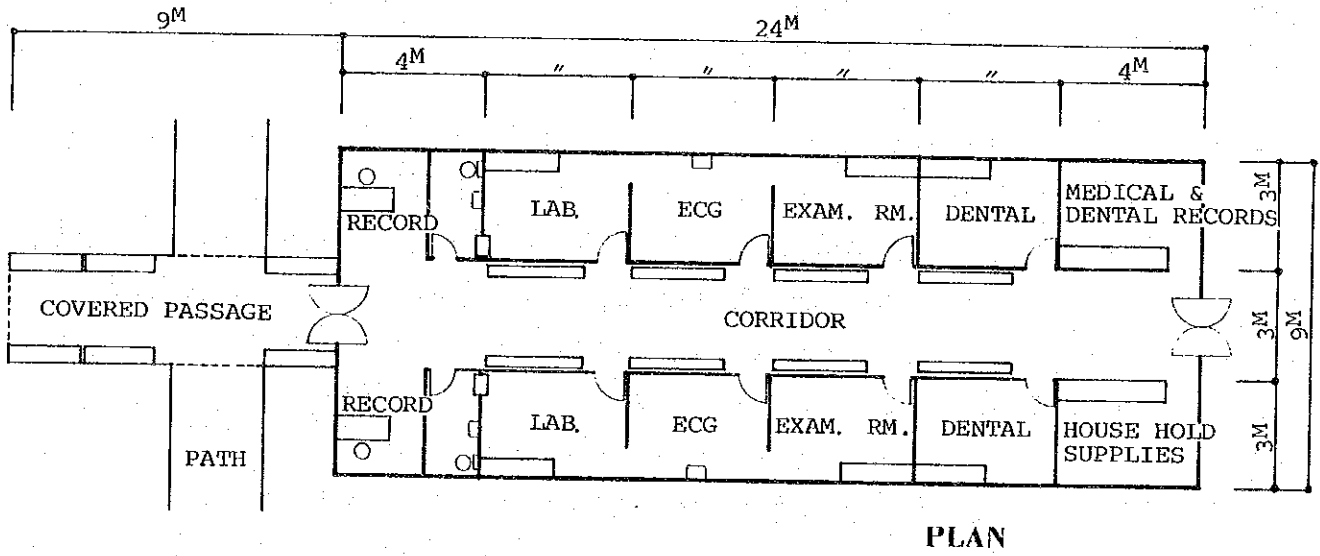
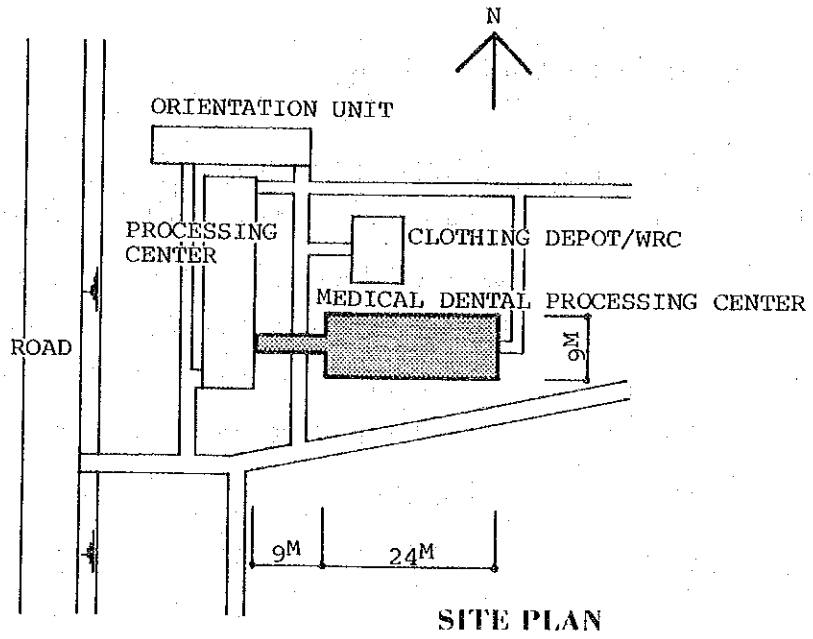


3-3-2 医療サービス関係

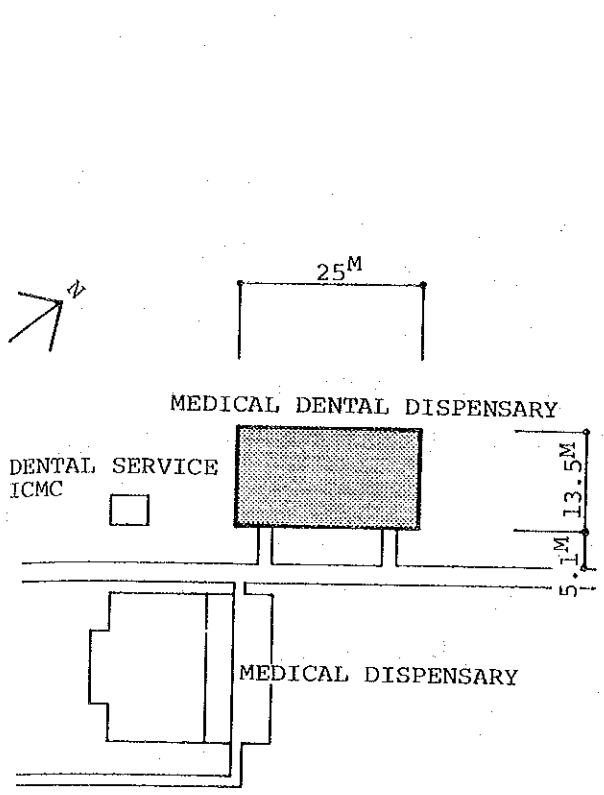
1. 医科・歯科集団検診所

目的・機能	PRPCに到着する全難民の登録、住戸の割当て、生計に必要な物資の支給、健康診断、オリエンテーションといった一連の手続きが、フェーズ-1で実施されている。現状の一連の手続きの健康診断では簡単な問診程度が実施されているが、この計画では到着する全難民約3,000人/月を対象としたより高度な医科・歯科を中心とした集団検診と、血液・尿・心電などの検査を行い、その後の難民の生活や治療に役立てる。
管理運営	PRPC-HSG
配置	フェーズ-1、既存プロセッシングセンターの一画
規模	約3,000人/月、約150人/日と想定される難民の医科・歯科集団検診を効率よく実施するため、中廊下形式の2列ライン構成とし、身長・体重測定、血液・尿検査、心電検査、医科・歯科検診の諸室を設ける。 既存プロセッシングセンターと連続した一体の機能を持つ施設であることから、簡単な木造屋根付の渡り廊下で接続するが、集団検診所は用途上空調の必要な部屋が多くRC+CHB造とする。
構造・面積	RC+CHB造 平家建の新築 243㎡
機材概要	医科・歯科検査診療用機材、その他

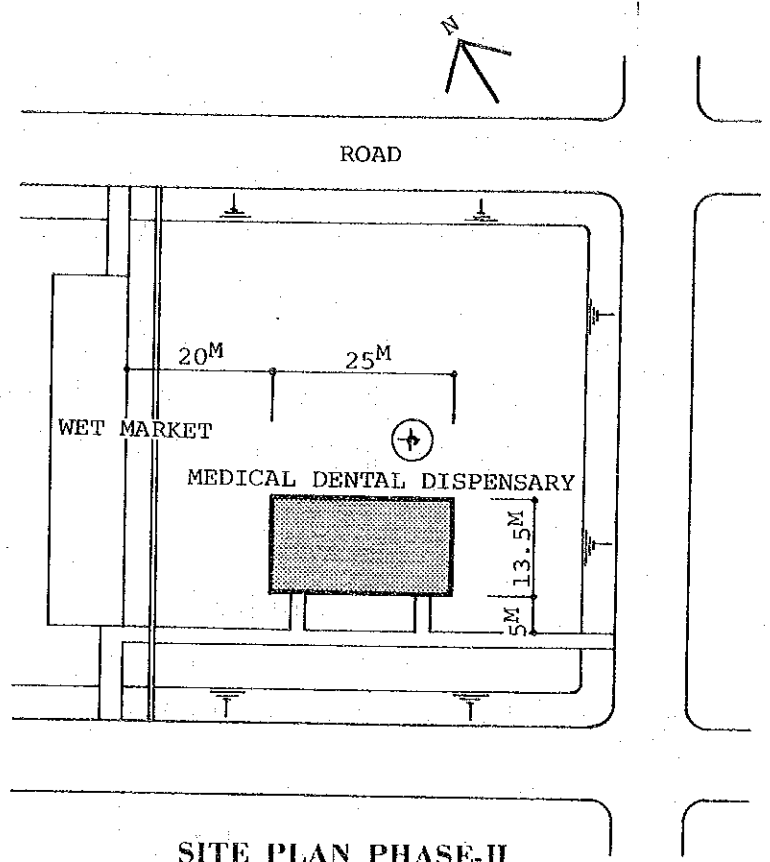


2. 医科・歯科診療所

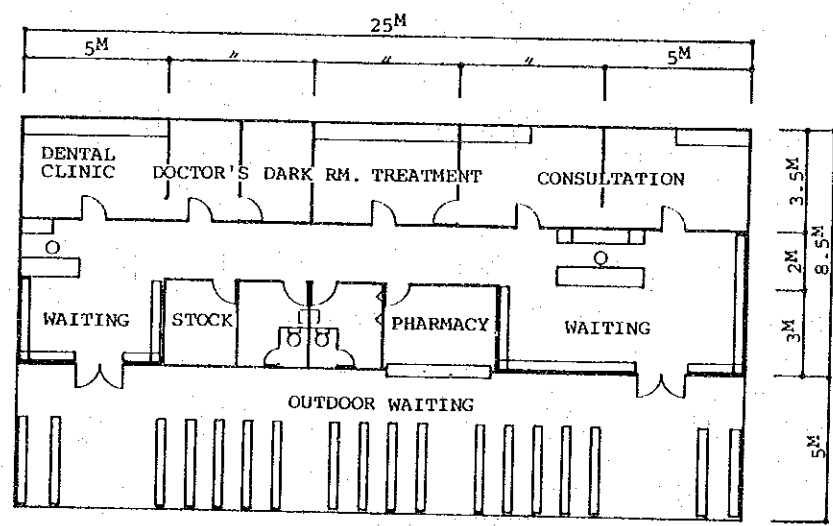
目的・機能	<p>計画難民人口 17,000 人の約 6 割が何らかの医科・歯科治療が必要とされており、また米国を中心とする欧米先進国の受入れ健康基準を満足する診療処置が必要とされている。しかし現状では中央地区の病院、フェーズⅠの医科診療所とボランティア団体による歯科診療所がこれに対応しているが、施設、医療機材、スタッフ共に不足している。またフェーズⅡには診療施設がないことから中央地区の病院に患者が集中しているのも問題である。</p> <p>この計画では、計画難民人口 10,000 人のフェーズⅠと、7,000 人のフェーズⅡにそれぞれ 1 ヶ所の計 2 ヶ所に医科・歯科診療所を新設することにより、各フェーズの難民への医療サービスの充実を目的としている。</p>
管理運営	PRPC-HSG
配置	フェーズⅠ、フェーズⅡに各 1 ヶ所、計 2 ヶ所
規模	<p>全難民を対象とし、病院での治療が必要な特別患者は別として、問診、一般診療を行う。医科では各フェーズ毎に 100～150 人/日の患者、歯科では 40～60 人/日の患者の診療を想定した施設計画とする。</p> <p>患者や付添いを含めた待合人数が多いので、簡単な屋根付の半屋外待合スペースを設け、薬局は医科・歯科共用として半屋外待合スペースに面して受渡しカウンターを設ける。この半屋外待合スペースでは夜間に視聴覚教材を利用した公衆衛生、保健衛生などのプレゼンテーションも計画されている。</p> <p>診療所は用途上空調の必要な部屋が多く RC+CHB 造とする。</p>
構造・面積	RC+CHB 造 平家建 337.5 m ² /棟 × 2 棟の新築 延 675 m ²
機材概要	医科・歯科診療機材、その他



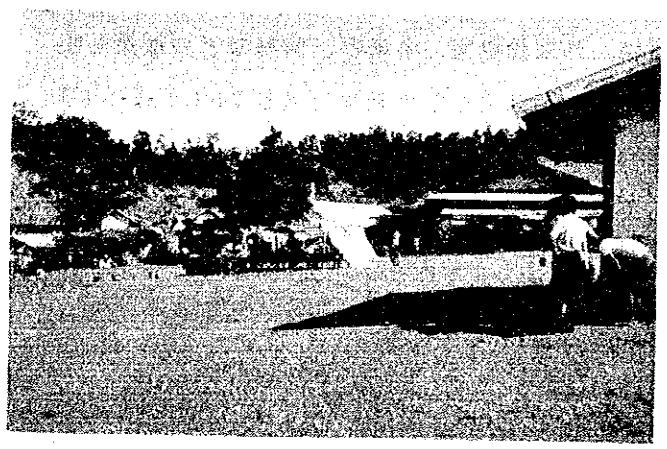
SITE PLAN PHASE-I



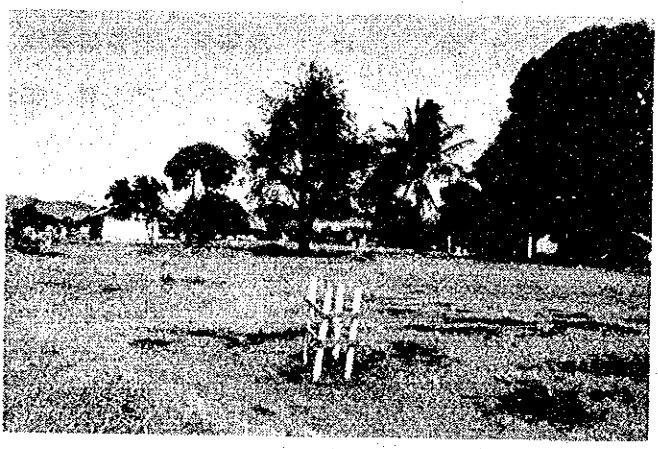
SITE PLAN PHASE-II



PLAN



PHASE-I

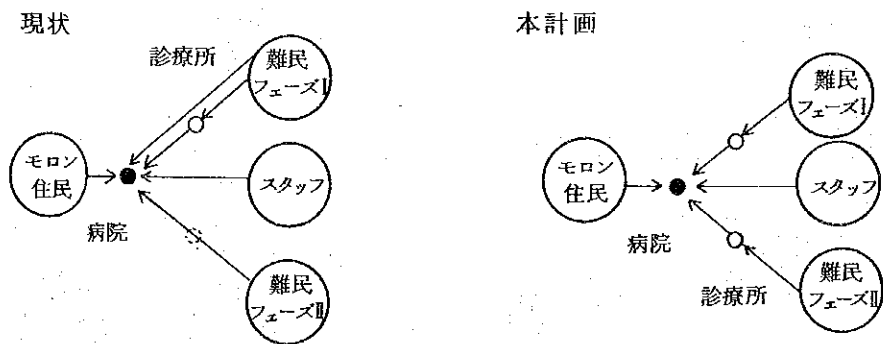


PHASE-II

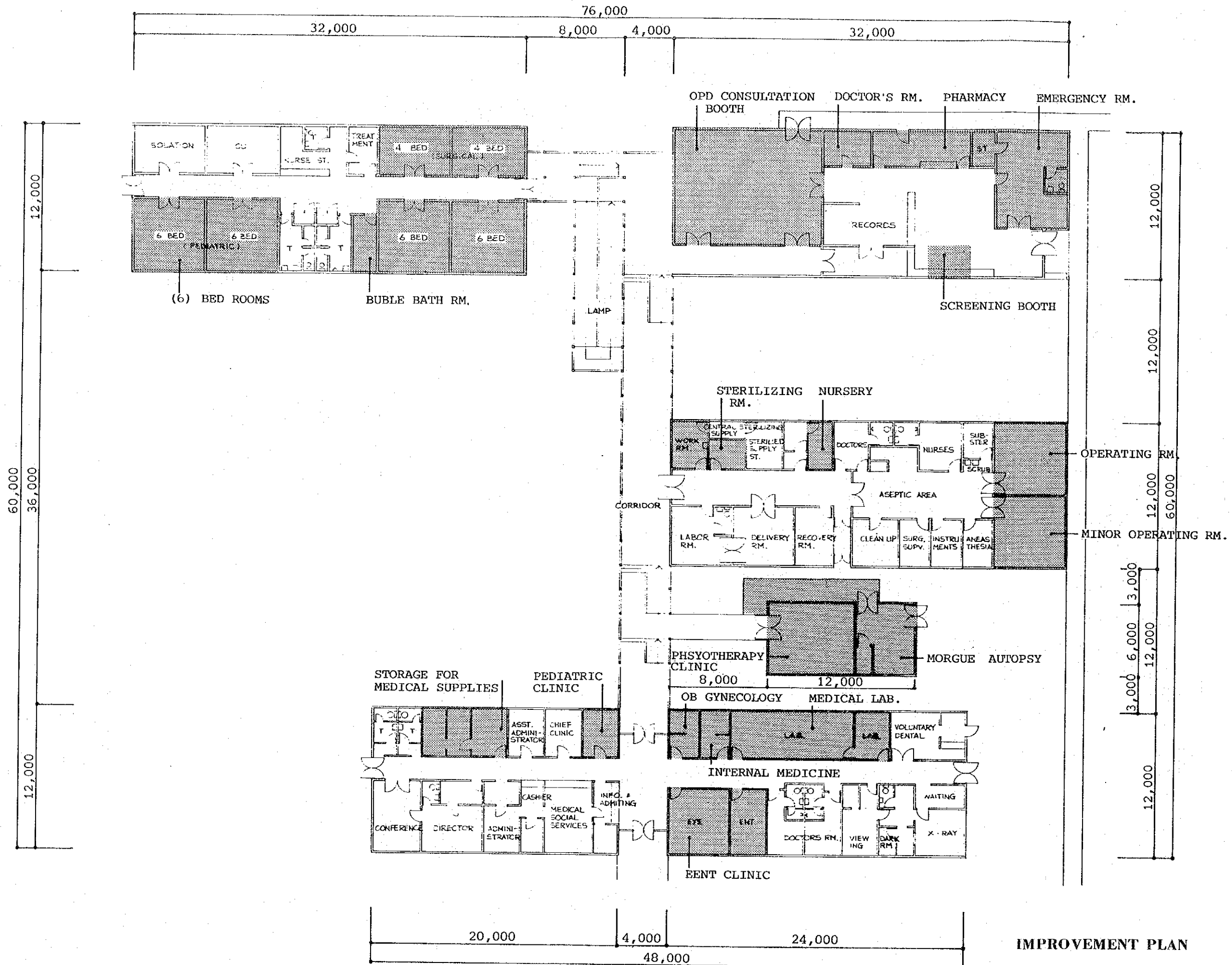
3. 病 院

目的・機能 現状の病院は、計画人口17,000人の難民、PRPC・ボランティア団体のスタッフ約1,000人、モロン地域住民8,400人の合計26,400人を対象とする40床の地域病院としての性格を持って機能している。しかし、医療機材、スタッフの不足、施設の不備などから十分に機能しておらず、診療所などとの医療体系も整わないまま、多量の患者が集中して苦慮している。

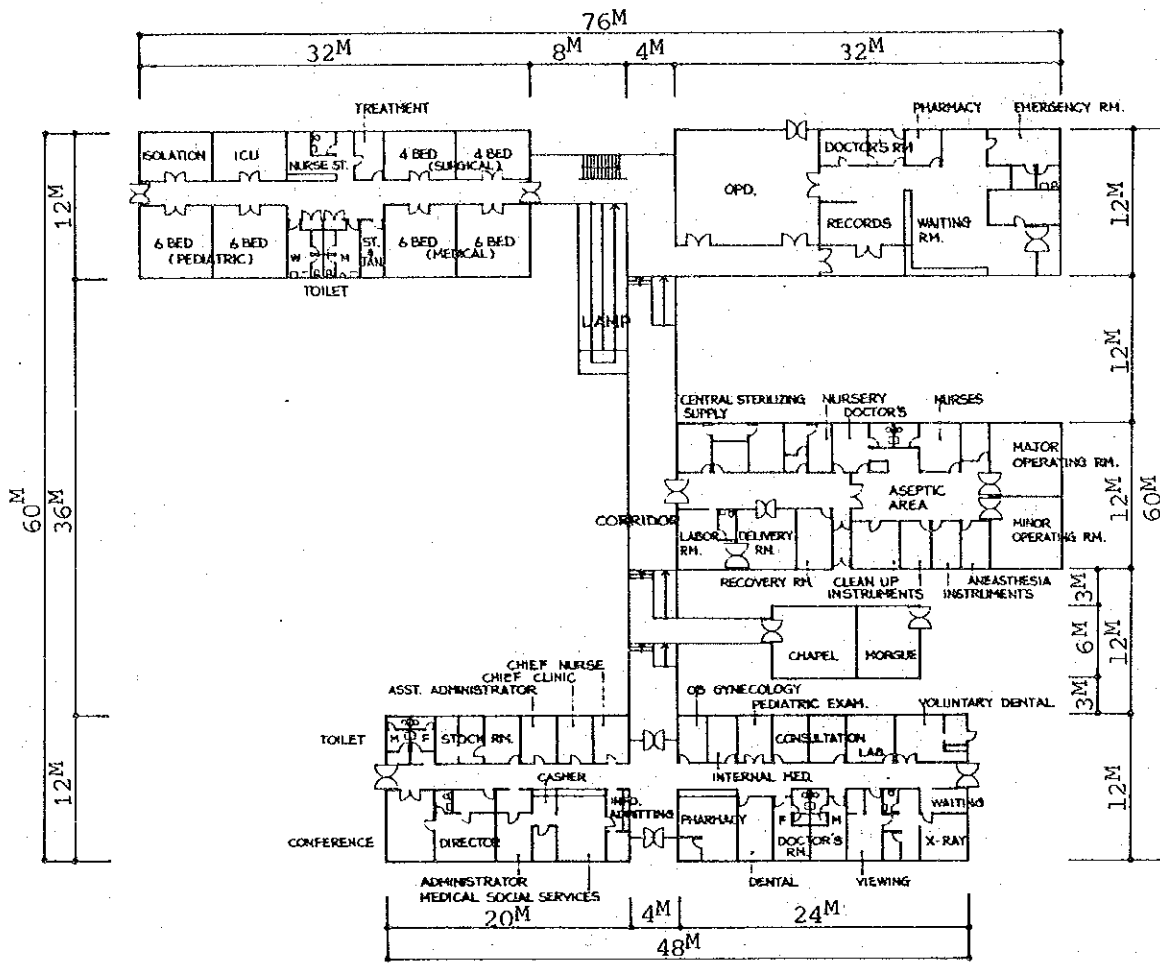
本計画では医療サービスの拡充計画により2つの診療所が新設され、医療体系が整備されることから、本来の地域病院として外来部門、検査部門、救急部門などの施設の充実や新たな医療機材の導入により、その機能の確保と拡充を目的としている。



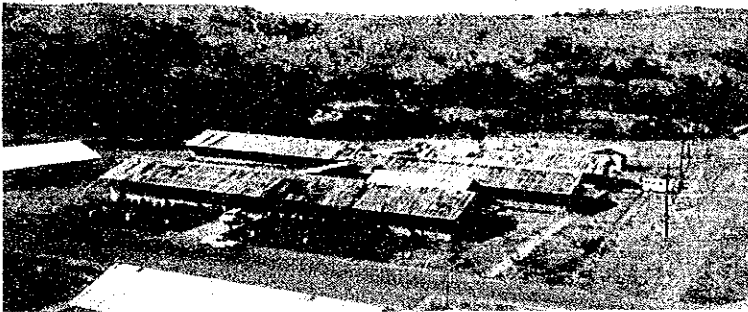
管理運営	PRPC-HSG
位置	中央地区
規模	既存病院（RC+CHB造 平家建、2,088㎡）の改築
面積	検査室、救急処置室、薬局、外来診療室、手術室、病室などの改築と眼科、耳鼻咽喉科、物理療法室、解剖室などの新設を含む761.5㎡の改築
機材概要	検査、救急処置、眼科、耳鼻咽喉科、物療室、解剖室用の医療機材、その他



IMPROVEMENT PLAN

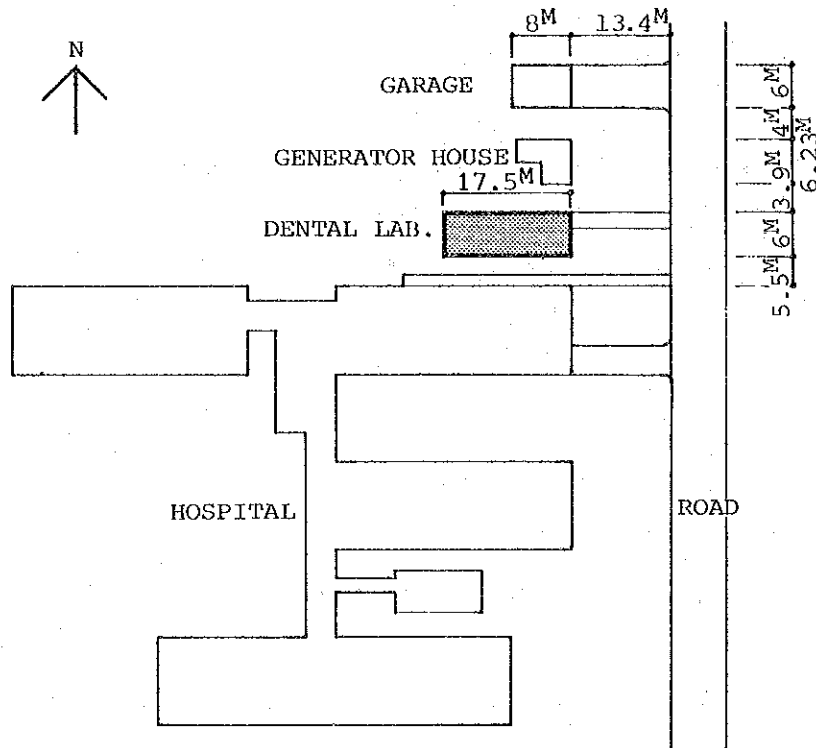


EXISTING PLAN

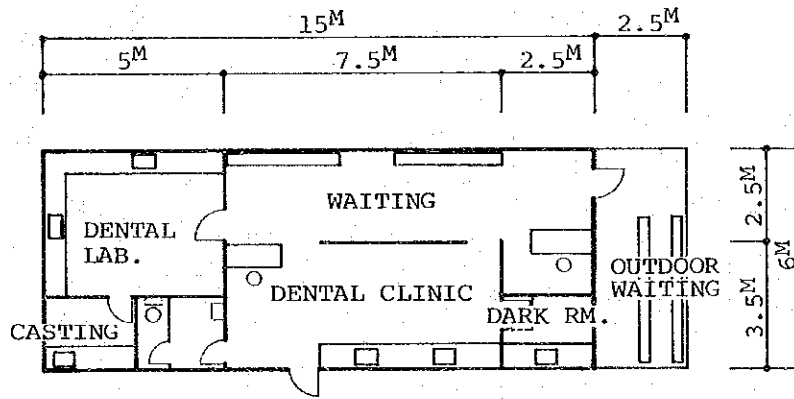


4. 歯科技工所

目的・機能	<p>現状では歯科技工施設は皆無といえ、抜歯後の処置は行なわれていないが、米国などの受入れ健康基準では義歯が要求されており対応に苦慮している。</p> <p>この計画では病院に付属した歯科技工所を設置し、約30件/日の難民、スタッフ、モロン地域住民を対象とした歯科診療、技工処置を行う。</p>
管理運営	PRPC-HSG
配置	中央地区、病院北側に隣接した位置
規模	<p>約30件/日の歯科技工処置に必要な診療室、技工室などの諸室と患者、付添人用の簡単な屋根付の半屋外待合スペースを設ける。</p> <p>歯科技工所は用途上空調の必要な部屋が多く、RC+CHB造とする。</p>
構造・面積	RC+CHB造平家建の新築 90㎡
機材概要	歯科診療・技工用機材、その他



SITE PLAN



PLAN



5. 救急車及び車庫

目的・機能 供与される救急車2台を収容する車庫を設ける。

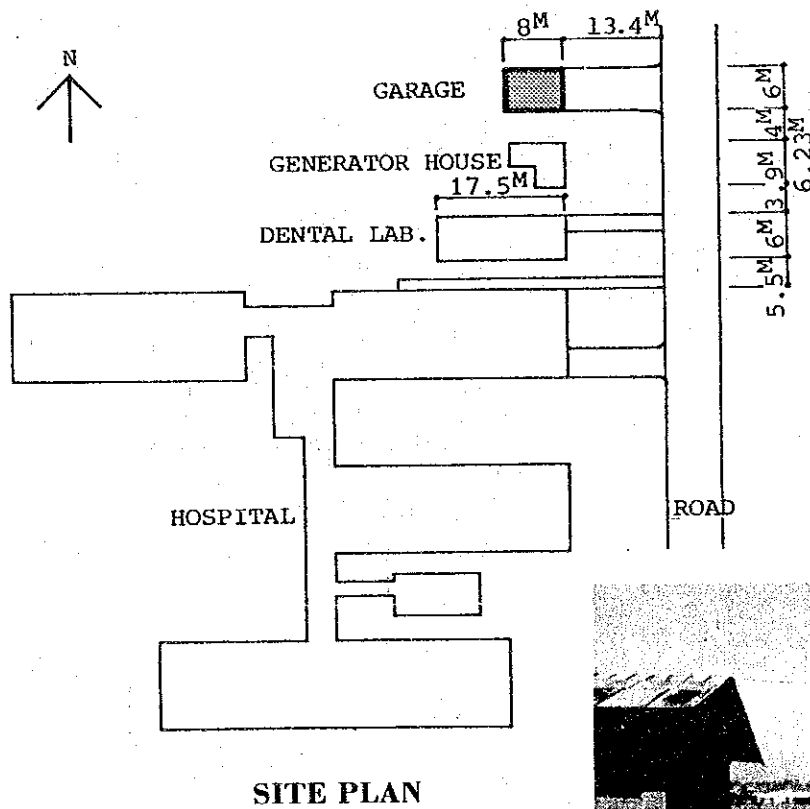
管理運営 PRPC-HSG

配置 中央地区、病院北側に隣接した位置

規模 簡単な木造屋根付とし、救急車2台を収容する。

構造・面積 木造平家建の新築 48m²

機材概要 救急車 2台



6. 医薬品倉庫

目的・機能 医科・歯科を中心とする医療サービスの拡充にともない、供与される約1年間分の医薬品、スペアパーツ、消耗品などを保存する施設で、一部の医薬品は冷蔵保存が必要とされる。

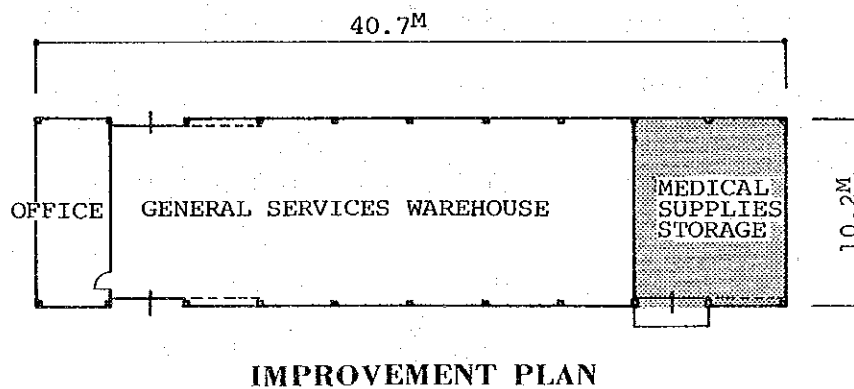
管理運営 PRPC-HSG

位置 中央地区、既存のサービス用倉庫ゾーンの一画

規模 既存倉庫（RC+CHB造 平家建、400m²）の一部改築

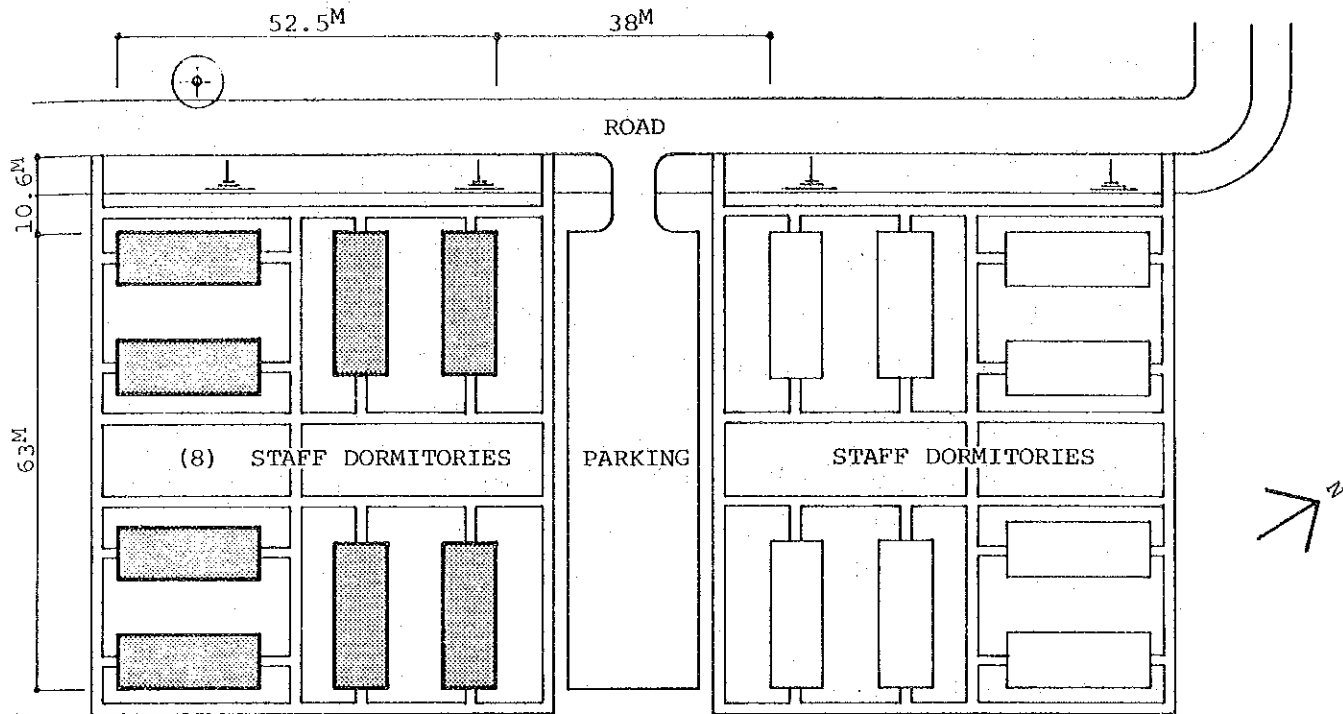
面積 医薬品倉庫 80m²の改築

機材概要 冷蔵倉庫、保管棚、その他

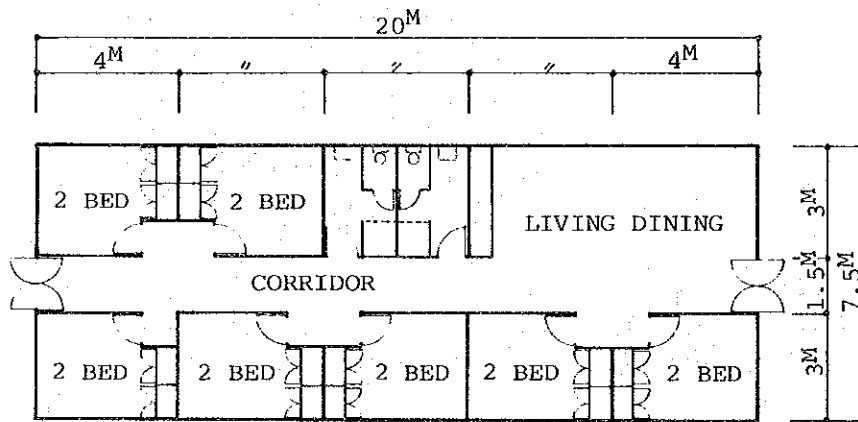


7. スタッフ用宿舎

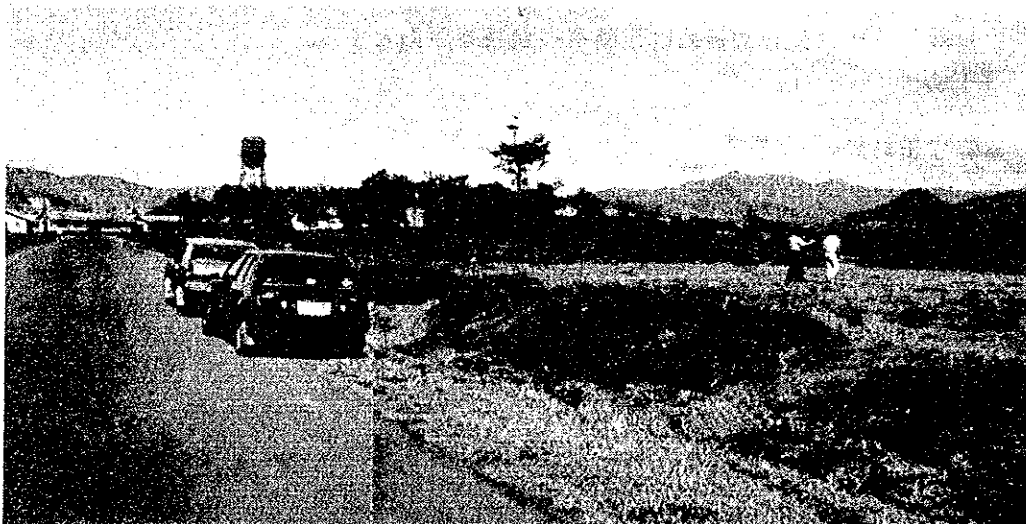
目的・機能	医療サービス機能の拡充にともない、新たな増員スタッフを収容する宿舎を設ける。
管理運営	PRPC-GSG
配置	中央地区、現在建設中の8棟のスタッフ用宿舎に隣接
規模	建物は既存スタッフ用宿舎と同規模—寝室7室(2人/室)と居間、食事・厨房などの共用室、共用便所・シャワー室を持つ形式—とし、14人収容の宿舎を4棟、計56人のスタッフを収容する。 配置は訓練スタッフ用宿舎4棟と合わせ8棟を同一敷地内に建設する。
構造・面積	木造平家建、150㎡/棟×4棟の新築、延600㎡
機材概要	ベッド、机、イスなどの個室用家具、居間・食堂などの共用室家具・什器・備品、厨房機材、その他



SITE PLAN



PLAN



3-4 設備計画

3-4-1 電気設備計画

電力は敷地内低圧ラインから引込むものとする。電圧は230～240V、単相又は三相、60Hzとする。各施設内にて所要の機材、動力等への電源供給及び電灯、コンセント等の設置を行う。接地設備は主として医療用機材に必要な応じ設ける。

改築工事については既存設備の継続使用に努め、増設・移設については最少必要限にとどめるものとするが、既存の供給容量関係との調整を行う必要がある。

3-4-2 空調換気設備計画

所要の諸室に主としてウインド型空調器を設置する。又天井扇、排気用換気扇を必要に応じて設置する。

3-4-3 給排水衛生設備計画

1. 給 水

給水は既存の屋外給水主管から分岐引込みを行う。難民居住区内の施設については前記のように時間給水に対する考慮を行う。施設内では必要な器具の設置を行い給水管を接続する。

改築工事については電気設備計画と同様に合理的な計画を行う。

2. 排 水

計画施設からの排水は最寄排水主管へ接続放流する。

改築工事については既存施設内排水管への接続を原則とする。

3-4-4 電話設備計画

必要な構内内線電話の増設を行い、交換機及び外線ケーブルは既存利用とする。

3-4-5 施設毎の設備計画

1. 教育訓練関係

① 視聴覚・学生サービスセンター

- 空調換気設備：視聴覚教室、暗室にエアコン設置。
各室に天井扇設置。暗室に排気用換気扇（遮光式）設置。
- 衛生設備：便所に洗面器、便器設置。暗室に流し用器具設置。

② 実習用食堂

- 電気設備：各室に火災報知器（局所式）設置。
既設厨房内に設置される厨房機器に必要な電源の増設。
- 換気設備：売店、事務室に天井扇設置。
- 衛生設備：ベーカリー、ファストフード等に流し用器具設置。
- 電話設備：事務室に設置。

③ ゲストハウス

- 電気設備：既設厨房、ラウンジに設置される厨房機器に必要な電源の増設。既設各室に火災報知器（局所式）設置。
- 空調換気設備：既設ラウンジ、ゲストルームにエアコン設置。
既設食堂、ロビーに天井扇設置。
- 電話設備：受付事務室（ロビー内）に既存電話の移設。

④ スクールハウス

- 換気設備：各室に天井扇設置。
- 衛生設備：便所棟及び教員室に手洗器、便器設置。
雑役訓練教室に訓練用トイレ、バス、洗面器などの設置。

⑤ 中央放送設備

- 電気設備：既設管理棟にて放送器材用電源供給及び間仕切変更に伴う照明器具、コンセントの改修工事
- 空調設備：電話交換機室、中央放送コントロール室にエアコン設置。

⑥ スタッフ用宿舎

- 衛生設備：リビングルームに台所流し用器具設置、共用便所・シャワー室に洗面器、便器、シャワー用器具設置。

2. 医療サービス関係

① 医科・歯科集団検診所

空調換気設備：各検査・診察室にエアコン設置。

各検査室、歯科診察室に天井扇設置。

衛生設備：各室の流しに流し用器具設置。便所に手洗器、便器を設置。

電話設備：記録室に設置。

② 医科・歯科診療所

空調換気設備：各診療室、医師室等にエアコン設置。

待合室、薬局に天井扇設置。

衛生設備：各室の流しに流し用器具設置。便所に手洗器、便器を設置。

電話設備：記録室、医師室に設置。

③ 病院

電気設備：改築部分の各工事に伴う改修電気設備工事。

空調換気設備：各検査・診療室、物療室、解剖室、救急処置室、薬局、医師室等にエアコン設置。

医薬品倉庫、外来待合室、記録室、各病室、等に天井扇設置。

衛生設備：改築部分の各工事に伴う改修給排水設備工事。

④ 歯科技工所（病院附属）

空調換気設備：診療室、技工室にエアコン設置。待合室に天井扇設置。

衛生設備：各室の流しに流し用器具設置。便所に手洗器、便器設置。

電話設備：診療室に設置。

⑤ 医薬品倉庫

電気設備：既設倉庫の改築に伴う改修工事及び冷蔵庫用動力供給工事。

⑥ スタッフ用宿舍

衛生設備：リビングルームに台所流し用器具設置。共用便所・シャワー室に洗面器、便器、シャワー用器具設置。

3-5 機材計画

本機材計画は3-1基本方針に基づいて、教育訓練関係機材と医療サービス関係機材とを下記のようにまとめた。

3-5-1 教育訓練関係

1. 主として言語の相異に起因する非能率性、不均質さを避け、より効果的なプレゼンテーションを行うための視聴覚機材と、その教材作製用機材。
2. 給仕、雑役、ホテル・モーター補助、ビルメンテナンス、キャッシャー、庭師などの初歩的職業訓練のための教材と実習用機材。
3. 難民に対する最新情報の提供と共同体のニュース・案内等、語学・文化教育の補助的手段としての中央放送設備。
4. 初歩的職業訓練の拡充にともなうスタッフ増員に備えたスタッフ用宿舎の家具、備品、厨房機材。
5. 教育訓練とその実習カリキュラムに応じて300haに及ぶ敷地内を迅速に移動しなければならぬ難民とスタッフのための車輛。

3-5-2 医療サービス関係

1. 新着難民へのオリエンテーションや健康診断のための医科・歯科集団検診用機材。
2. 米国を中心とする最終定住国入国条件を満たすための歯科治療機材と中央の病院への患者の集中を避け、各々のフェーズでのきめ細い医療サービスを行うための医療機材。
3. 本計画により整備されるPRPC内医療体系に基づき、本来の地域病院としての機能拡充のための外来、検査、救急部門などへ導入される医療機材、歯科技工機材。
4. 医療サービス拡充にともなうスタッフ増員に備えたスタッフ用宿舎の家具、備品、厨房機材。
5. 地域病院では扱えない重症患者の移送のための救急車輛。
6. 医療サービス拡充の一環としての医薬品、スペアパーツ、消耗品の供与とその保存設備

3-5-3 機材リスト

1. 教育訓練関係

(1) 視聴覚・学生センター用機材

A. 視聴覚設備

- a. 音声画像同調装置
- b. VTR
- c. オーバーヘッドプロジェクター

B. 写真・現像用設備

- a. カメラ
- b. DPE機材
- c. 附属品

C. 一般機材・家具・事務機材

- a. 待合用家具
- b. 受付事務機材
- c. 指導室事務機材
- d. テスト室家具
- e. 管理事務室事務機材
- f. ワークショップ家具

(2) 実習用食堂

A. 食堂食卓用品（既設食堂内）

- a. 正餐用
- b. セルフサービス用

B. 厨房機材（既存厨房内）

C. ベイカリー用機材

D. ファストフード用機材

E. 売店用機材

F. 一般機材

- a. 事務室用機材
- b. 洗面、トイレ用品
- c. 共通機材・家具

(3) ゲストハウス

- A. 調理サービス機材
 - a. 厨房機材
 - b. ラウンジ用品
- B. 食堂・会議室用家具・機材
- C. 客室用家具・機材
- D. ロビー、受付事務室用家具・機材
- E. 一般機材
 - a. 浴室・洗面用品
 - b. 共通機材・家具

(4) スクールハウス

- A. 給仕コース用機材
- B. 雑役コース用機材
- C. ホテル・モーテル補助コース用機材
- D. 庭師コース用機材
- E. ビルメンテナンスコース用機材
- F. キャッシャーコース用機材

(5) スタッフ用宿舎

- A. リビング用家具・機材
- B. 寝室用品・家具

(6) 中央放送設備

(7) 初歩職業訓練部門用事務機材

(8) 車 輛

- A. 難民用バス
- B. スタッフ用マイクロバス

2. 医療サービス関係

(1) 医科・歯科集団検診所用機材

- A. 医科検診用医療機材
 - a. 受付・記録室用事務機材
 - b. 診察室用機材
 - c. ECG室用機材
 - d. 医科検査室用機材
 - e. 医薬品・スペアパーツ等
- B. 歯科検診用機材

(2) 医科・歯科診療所用機材

- A. 医科診療用機材
 - a. 受付、記録室用事務機材
 - b. 診察室用機材
 - c. 治療室用機材
 - d. 薬局用機材
 - e. 倉庫用機材
 - f. 医薬品・スペアパーツ等
- B. 歯科用診療機材
 - a. 診療機材
 - b. 医薬品・スペアパーツ等
- C. 視聴覚機材
 - a. 音声画像同調装置
 - b. VTR
 - c. オーバーヘッドプロジェクター
 - d. カメラ
 - e. 附属品・スペアパーツ等

(3) 病 院

- A. 歯科技工用機材
 - a. 技工用機材
 - b. 診療用機材
 - c. 附属品・スペアパーツ等

- B. 医科検査用機材
 - a. 検査用機材
 - b. 附属品・スペアパーツ等
- C. 救急用機材
- D. 眼科・耳鼻咽喉科機材
 - a. 診療用機材
 - b. 附属品、医薬品、スペアパーツ等
- E. 物理療法用機材
 - a. 機材
 - b. 附属品
- F. 手術用機材
- G. 救急車輛

(4) スタッフ用宿舎

- A. リビング用家具・機材
- B. 寝室用品・家具

3-6 概算事業費

本プロジェクトの実施に必要な、日本国側の負担する費用の概算見積りを下記に示す。

(単位：円)

	施 設	機 材	計
教育訓練関係	165,500,000	187,400,000	352,900,000
医療サービス関係	189,500,000	279,900,000	469,400,000
外構工事費	42,700,000	—	42,700,000
予 備 費	77,900,000		
合 計	942,900,000		
設計監理料 監督員派遣費	89,000,000		
総 合 計	1,031,900,000		

- 1) 上記見積りは1983年2月時点での工事費、機材費をもとに算定している。また建設工期は7ヶ月としている。
- 2) 外構工事費には、電気、給水、排水、電話等の屋外接続工事とフェーズⅠ(時間給水対象地域)に建設される医科・歯科集団検診所、視聴覚学生サービスセンター、医科・歯科診療所の各施設毎に必要な高置式貯水槽設備工事を含んでいる。
- 3) 予備費には1983年8月末時点での工事契約までの半年間の価格上昇率3%とプロジェクトの特殊性を考慮し6%の計9%を工事費に対して見込んでいる。

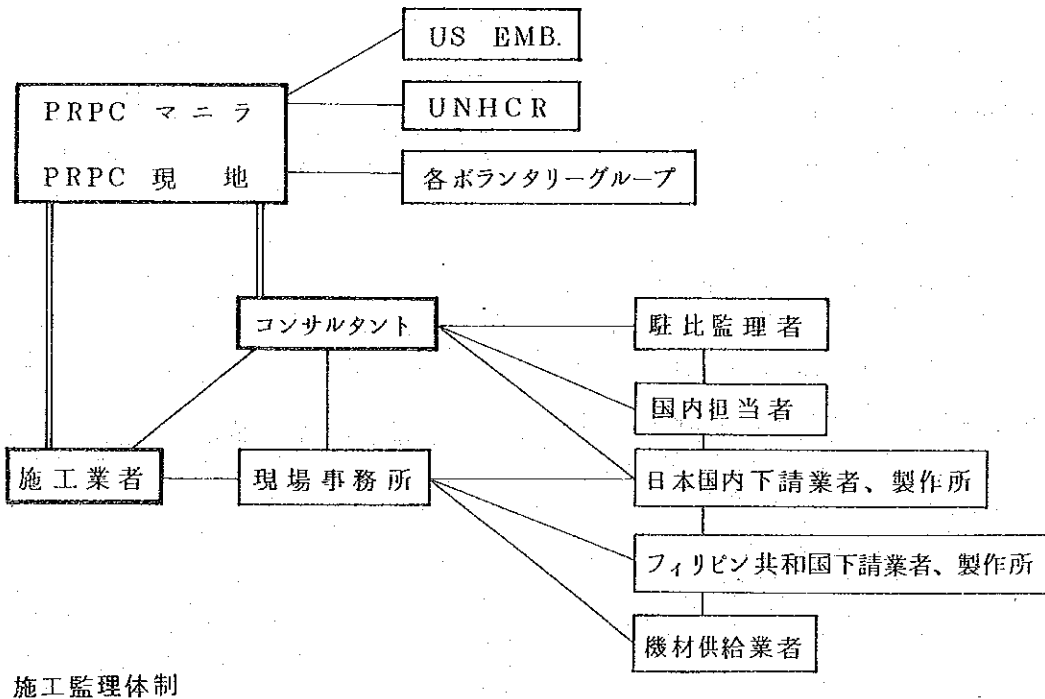
第四章 施工・工程計画

4-1 施工計画

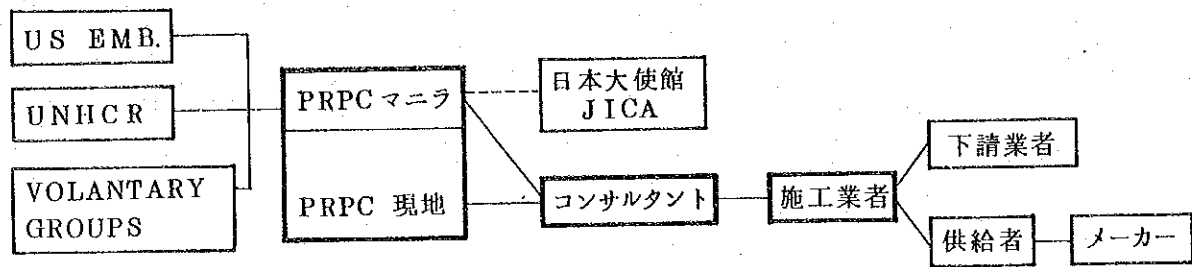
本計画における工事内容を見ると、きわめて簡易なる木造と鉄筋コンクリート造の建築物を既存施設の程度にならって新築する部分と、既存施設（鉄筋コンクリート造）の改築工事部分とがある。従って施工にあたっては、現地工法を尊重し、現地の労働者、現地の資材を最大限に利用するとともに、既存施設の状況を詳細に調査・把握することが不可欠である。機材においても、医療機材の納入実績を検討すると同時に現地産機材の利用を十分に図ることも必要であり、特に、病院においては施設使用状態での調査・改修・機材据付を余儀なくされるため、きめの細かい工事計画が要求される。

施工業者は上記の本件特殊状況を確実に理解するとともに、フィリピン共和国の風習、慣例、技術レベル等を考慮の上、工事にあたらなければならない。

施工監理については契約が英文で行われ、下請け業者も地元業者となるので、現場常駐監理技師は十分な施工監理能力とともに、英語によるコミュニケーションが可能なものを充てることが必要である。



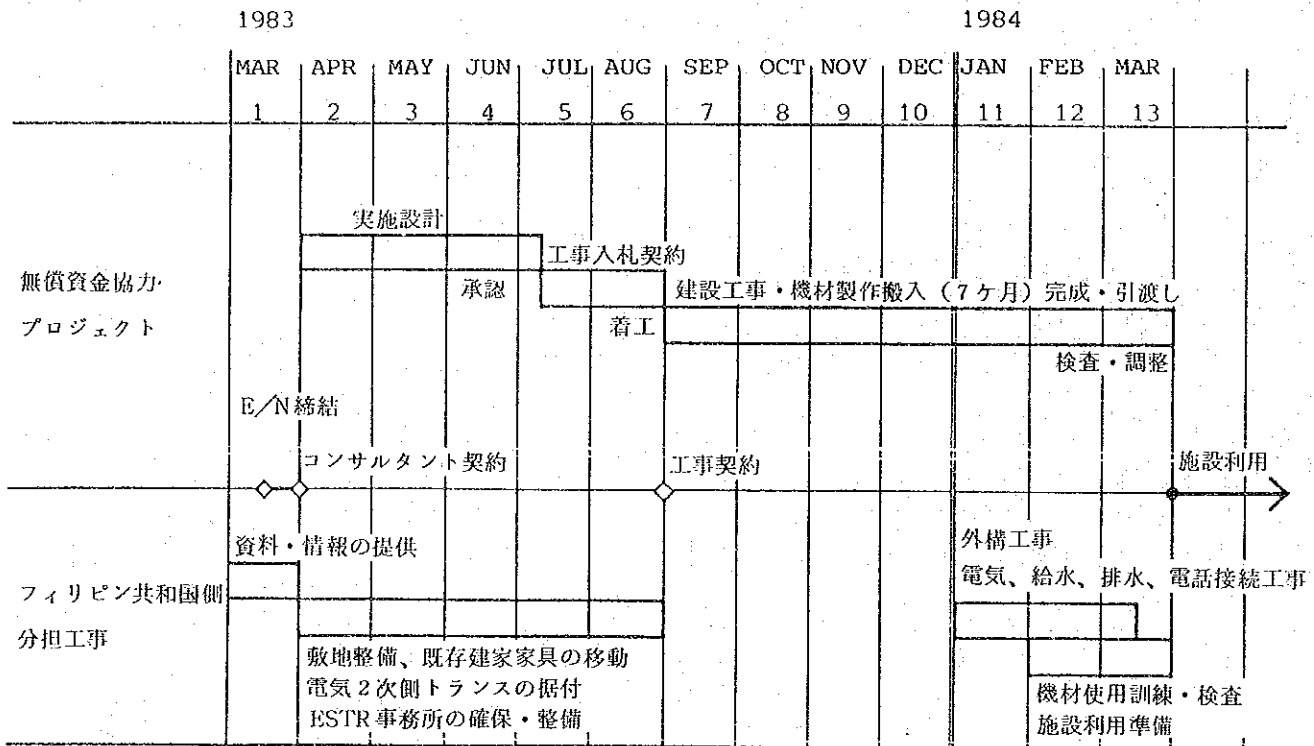
連絡・指示・報告フロー



4-2 全体工程

無償資金協力の種々の制約、建設敷地の分散、広範囲にわたる機材、既存施設の使用状態での改築、気象条件及びフィリピン共和国側の要望を考慮すると、想定される実施スケジュールは下記の通りである。

全体工程表



- 1) 交換公文は3月中旬に締結されるものと想定した。
- 2) 建設工事・機材製作搬入は9月から翌年の3月末までの7ヶ月が必要と考える。
- 3) 今後、本プロジェクトの進行に伴い、フィリピン共和国側工事スケジュールとの調整のため詳細な打合せが必要となる。

第五章 維持管理計画

5-1 維持管理計画

本計画が完成し、フィリピン共和国に引き渡されたあと、フィリピン共和国側で、先述された目的に沿った運営と維持管理が行われることになるが、PRPCにおいては現存機能の運営に既に維持・管理スタッフが配置され、施設の運営にあっており、一方、機材の維持管理とその費用は運用の程度に応じて変化するはずのものであるから現時点では詳述できない。但し、インフラストラクチャ関連の維持管理の良否は施設の全体機能に大きく影響するものであるため、十分な人員配置と、徹底した運用プログラムの確保が望まれる。

ここでは、本計画がもたらすエネルギーコストの増額と、特に医療サービス関連におけるスタッフ増員は避けられないため、それに要する人件費とについて想定し、概述する。

5-2 エネルギーコスト

本計画におけるエネルギーコストは電力消費量に置換して考え得る。即ち、純然たる電力消費量は勿論のこと、給水についても結局は深井戸からの揚水ポンプの消費する電力に換算する他はなく、又、排水についても同様である。但し、排水については、本計画によって生ずる何らの能力変更もないので、年間経費増としては無視するものとする。

純電力消費についてみれば、年間142,300KWHの増が想定される(機材は除く)。これは1982年度実績2,688,000KWH/年(PRPC資料)の約5.3%に当たるが、1982年度実績値の内の約1,138,800KWH/年は排水処理システムによって消費されたと推定されるため、それ以外の照明・コンセントなどだけで見ると約9.2%の増となる。但し、本計画では既存施設には数少ないエアコンディショナーが数多く含まれており、これだけで年間約40,400KWH/年の電力を消費すると見られる。

1982年実績値をベースに電力料金の増を概算すると、純電力消費だけで年間約67,000ペソとなる。

給水については、年間約22,620 tonの消費量の増(機材を除く)が予想されるが、これは日量にして約10 tonの増である。

深井戸の生産水量を2,200 ton/日(PRPC資料)とすると約3%の増で、水量的には全く問題はない。先述のとおり、給水料金はほとんど深井戸用ポンプの運転費(電力料金)と考えられるので、それを概算すると約14,800KWH/年となり、金額にして年間約7,000ペソの増が想定される。

従って、電力消費量として見たエネルギーコストの年間増は合計約74,000ペソと想定される。

5-3 人件費

本計画によって増員されるであろうスタッフ数の上限は、PRPCにおけるスタッフ収容能力の増加分からも検討できる。その面から人件費の増を考えると教育訓練関係、医療サービス関係各々56名ずつの増員が可能であるが、一方が医師、歯科医、各医療技術者、看護婦等を含んで平均給与が比較的高いと考えられるのにくらべ、他方は、ボランティアスタッフによる活動で、各ボランティア団体、或いはボランティアの出身国情の違いにより全く想定が困難である。しかしながら、この教育訓練関係のスタッフを全てフィリピン人のボランティアと仮定した場合には、次のような概略値となろう。

教育訓練関係	56人	約1,000,000ペソ/年
医療サービス関係	56人	約1,500,000ペソ/年

第六章 資料編

1. 基本設計調査団名簿及び日程	78
2. 基本設計調査団 MINUTES OF DISCUSSIONS	81
3. フィリピン共和国カウンターパートリスト	89
4. ボーリング調査資料	92
5. 建設敷地・既存施設実測図	134
6. 既存施設設計図	147
7. PRPC年間予算（参考—1982年要求額）	155

1. 基本設計調査団名簿および日程

調査団員	齊藤泰雄	団長	外務省経済協力局経済協力第二課首席
	山内正教		国際協力事業団無償資金協力部業務課
	板野醇一	(株)日建設計	計画主管
	田中義久	(株)日建設計	設計監理部
	吉田洋	(株)日建設計	設備設計主管
	入原宇一	(株)日建設計	監理部
	大谷潔	(株)第一医療施設コンサルタンツ	

日 程

1月16日(日)	Manila 着 (JL 741)
1月17日(月)	日本大使館 (鈴木氏、高原氏)、在比 JICA (新井氏) インセプションレポート説明 (National Housing Authority; NHA)
1月18日(火)	インセプションレポート説明 (Ministry of Foreign Affairs; MFA) インセプションレポート説明 (UNHCR) ボーリング業者打合せ、見積り書受領 敷地調査・PRPC打合せ (第一次) のため、PRPC、 Morong に向け Manila 出発 (調査団員 + 日本大使館・鈴木氏)
1月19日(水)	インセプションレポート説明、打合せ (PRPC) Minutes of Discussions (M/D) の準備作業 敷地調査、現存施設調査 (日本大使館・高原氏 PRPC 到着)
1月20日(木)	M/D (Draft) 説明 (PRPC) 機材リスト詳細打合せ UNHCR 技術者によるインフラストラクチャ現状調査立 ち合い ボーリング業者指示・打合せ (外務省齊藤首席、日本大使館鈴木氏、高原氏 PRPC 出 発)
1月21日(金)	機材リスト詳細打合せ UNHCR 技術者によるインフラストラクチャ現状調査立 ち合い

敷地調査、現存施設調査

1月22日(土) 調査・打合せ結果の報告・説明 (PRPC)
JICA 山内氏他5名 PRPC 出発

1月23日(日) M/D準備作業
調査・打合せ結果の整理
団内打合せ
日本大使館(鈴木氏)、在比JICA(新井氏)打合せ

1月24日(月) M/D討議、交換(NHA)
M/Dおよび調査・打合せ結果報告・説明(米国大使館)
M/Dおよび調査・打合せ結果報告・説明(MFA)
敷地調査・PRPC打合せ(第二次)のための準備作業

1月25日(火) 敷地調査・PRPC打合せ(第二次)のための準備作業
団内打合せ
(外務省 斉藤首席 Manila 出発 TG621)

1月26日(水) 敷地調査・PRPC打合せ(第二次)のための準備作業
団内打合せ

1月27日(木) 敷地調査・PRPC打合せ(第二次)のための準備作業
団内打合せ
敷地調査・PRPC打合せ(第二次)のため団員板野他
4名PRPCに向けManila 出発
(JICA 山内氏 Manila 出発 NW002)

1月28日(金) 機材リスト詳細打合せ(PRPC)
敷地調査、現存施設調査
調査・打合せ結果の報告・説明 (PRPC)

1月29日(土) 補足調査・打合せ (PRPC)
団員全5名PRPC 出発

1月30日(日) 調査・打合せ結果の整理
団内打合せ

1月31日(月) 概要報告書作製作業
PRPC 来Manila スタッフと打合せ

2月 1日(火) 概要報告書作製作業
団内打合せ
現存PRPC計画・設計者と情報取得のための打合せ
(PROS.)

2月 2日(水) 概要報告書作製作業
団内打合せ

2月 3日(休) 概要報告書(英文)提出・説明(在比JICA三浦氏、
新井氏、但し、日本大使館用控、米国大使館用参考を含む)

団内打合せ

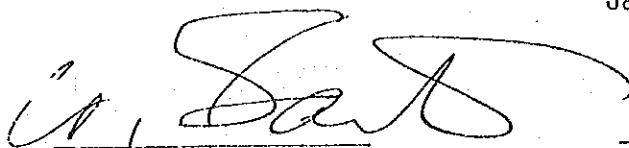
2月 4日(金) 概要報告書(英文)提出・説明(NHA)
インストラクチュア現状調査立ち合い結果報告(UNHCR)
Manila 発 JL 742

2. 基本設計調査団 MINUTES OF DISCUSSIONS

MINUTES OF DISCUSSIONS

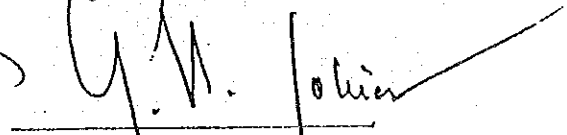
The Government of Japan has sent, through Japan International Cooperation Agency which is an official agency, implementing the technical cooperation of the Government of Japan, a team headed by Mr. Yasuo Saito, Deputy Director of the Second Economic Cooperation Division, Economic Cooperation Bureau, Ministry of Foreign Affairs, to conduct the basic design survey on the project for the expansion of the Philippine Refugee Processing Center (hereinafter called the "Project") from January 16 to February 4, 1983.

The team had a series of discussions and exchanged views with the officials concerned of the Government of the Republic of the Philippines. Both parties have agreed to recommend to their respective Governments and authorities concerned to examine the results of the survey attached herewith toward the realization of the Project.



YASUO SAITO

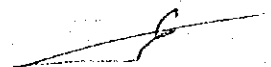
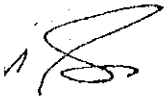
January 24, 1983



GAUDENCIO V. TOBIAS

Attachments

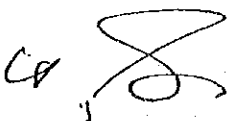
1. The objective of the Project is to provide necessary buildings, facilities and equipment for upgrading PRPC's training and health programs.
2. The proposed site of the Project is located within PRPC, Morong, Bataan.
3. Based upon the site survey, the Japanese team confirmed that the items mentioned in the Memorandum of Understanding signed by the representatives of the Governments of the Republic of the Philippines, Japan and the United States of America, and UNHCR on December 11, 1982, are technically feasible. (See Annex-I)
4. The Task Force on International Refugee Assistance and Administration of the Government of the Republic of the Philippines is the responsible agency for the Project, and will take necessary measures for contracting with the Japanese consultant which participated in this basic design survey and with the Japanese construction company which will be selected through bidding, after the Exchange of Notes is signed to the effect of realizing the Japanese Grant.
5. Proposed implementing schedule of the Project is shown in Annex-2



6. The Task Force on International Refugee Assistance and Administration of the Government of the Republic of the Philippines will take necessary measures after the grant assistance by the Government of Japan is extended for the Project.

- 1) to provide data and information necessary for the detailed design and construction,
- 2) to secure lots of land necessary for the construction,
- 3) to ensure prompt unloading at the ports in the Republic of the Philippines and help facilitate internal transportation therein of the materials and equipment for the Project, and
- 4) to exempt any and all Japanese nationals involved in the Project from any custom duties, internal taxes and fiscal levies which may be imposed in the Republic of the Philippines with respect to the implementation of the Project.

CA
1



I. Training Programs

1) Schoolhouses

a) Facilities

: Five (5) schoolhouses

Each 6 classrooms (180 sq. m),

30 sq. m/classroom

Location: Phase II

Floor area: 180 sq. m x 5 = 900 sq. m

b) Equipment

: Basic Food Services

Janitorial Services

Building Maintenance/Handyman Services

Cashier Training

Landscaping/Gardening

Hotel/Motel Aid Training

2) Mess Hall Kitchen

and Guest House

a) Facilities

: Expansion of the existing facilities

Location: Administration Complex

Floor Area: 150 sq. m

b) Equipment

: Food Service and Mess Hall equipment

Guest House equipment

3) Office

a) Equipment

: Necessary office furniture and

equipment

4) Staff Dormitories

a) Facilities

: Four (4) staff dormitories which

accommodate 56 persons

Location: Dormitory Complex

Floor Area: 150 sq. m x 4 = 600 sq. m

: Necessary furniture and equipment

b) Equipment

5) Audio-Visual Students

Service Center

a) Facilities

: Two (2) Audio-Visual Students Service Center

Location: Phase I and II

Floor Area: 250 sq. m x 2 = 500 sq. m

(SSC 50 sq. m + AV 200 sq. m)

b) Equipment

Necessary office furniture and equipment

Audio-Visual Education Equipment

6) Centralized Public Address

System

a) Facilities

: Central P. A. Monitoring Station at the Administration Building

b) Equipment

: Necessary P. A. System Equipment

7) Transportation Vehicles

for staff use

: Two (2) vehicles (12 passengers) for staff use

8) Buses

: Four (4) buses with standard seating arrangement

Health Services

1) Medical-Dental Processing

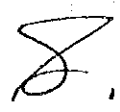
Center

a) Facilities

: Extension of existing Processing Center

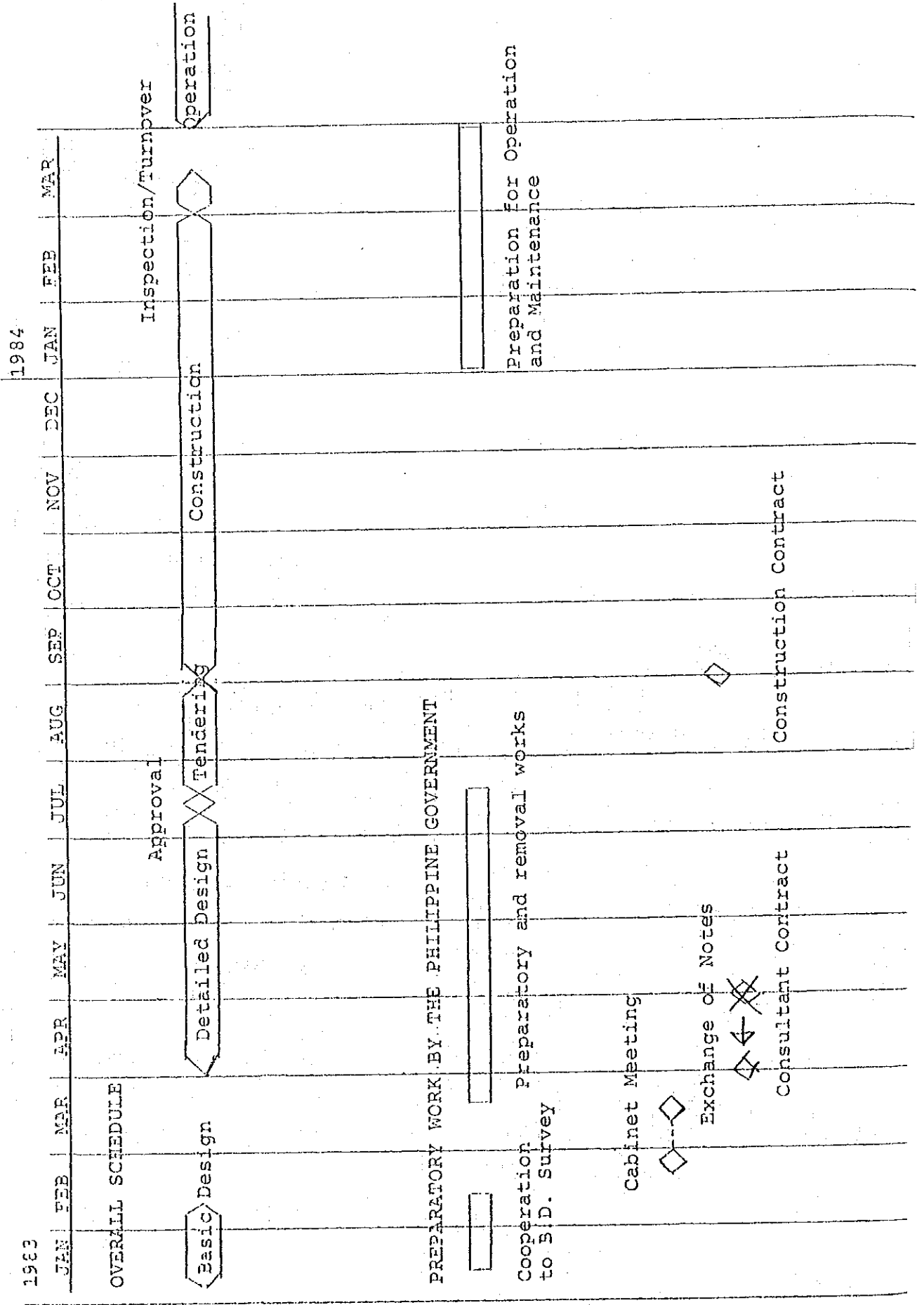
Location: Phase I

Area: 200 sq. m

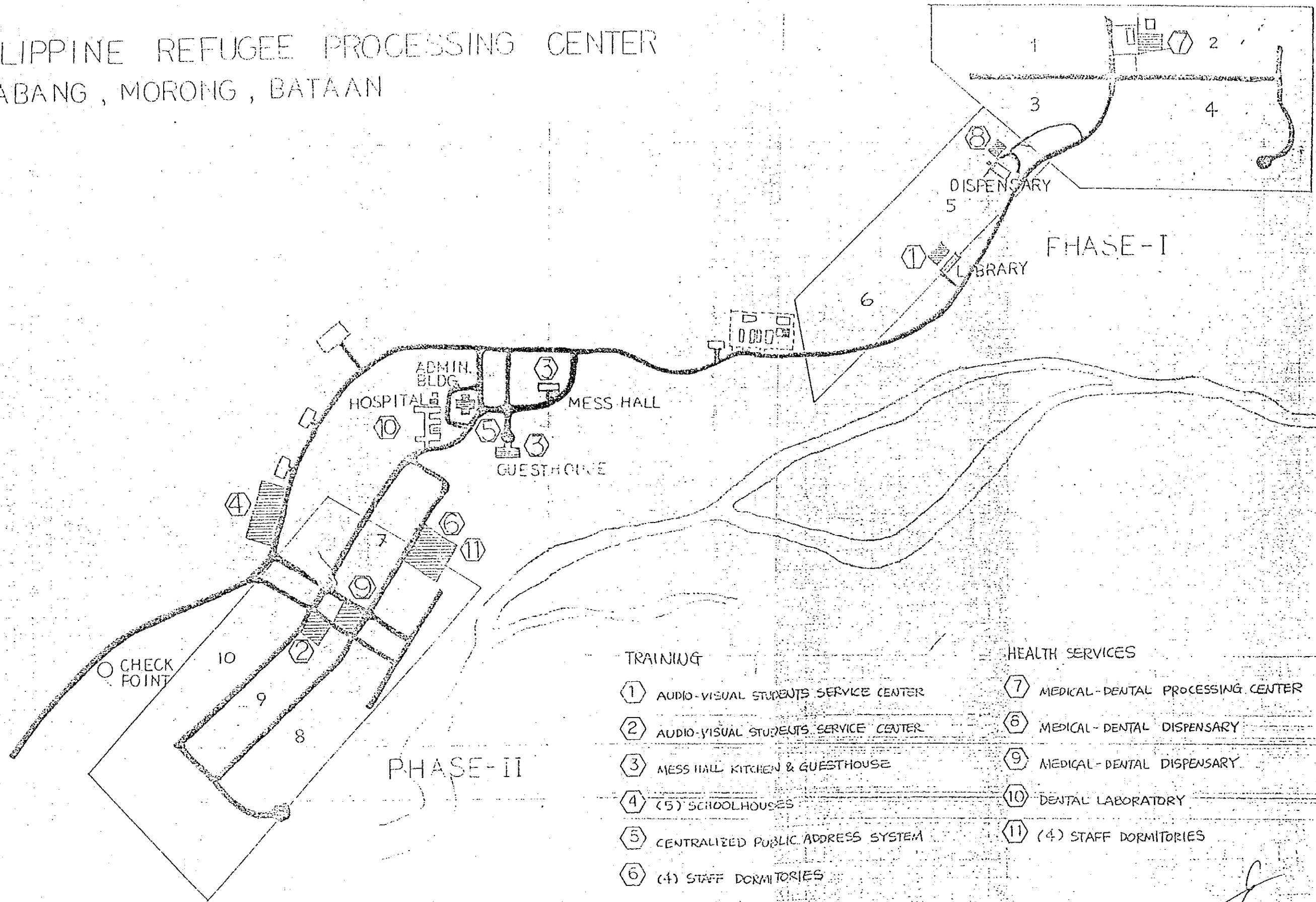


- b) Equipment : Necessary Equipment
- 2) Medical-Dental Dispensary
 - a) Facilities : Extension of existing Dispensary
Location: Phase I and II
 - b) Equipment : Necessary equipment
- 3) Dental Laboratory
 - a) Facilities : Extension of the existing Hospital
Location: Hospital Complex
 - b) Equipment : Necessary equipment
- 4) Staff Housing
 - a) Facilities : Four (4) staff dormitories which
accommodate 56 persons
Location: Dormitory Complex
 - b) Equipment : Necessary furniture and equipment
- 5) Hospital
 - a) Equipment : Physiotherapy equipment
EENT Clinic Equipment (except frames,
lenses and hearing aid)
Medical Laboratory Equipment
Emergency Room Equipment
Additional Hospital Equipment
Two (2) ambulance cars with air
conditioning
- 6) Others
 - a) Equipment : Supplies to support 1, 2, 3, 5 above
(necessary supplies requirement for
one (1) year)

TENTATIVE OVERALL SCHEDULE



PHILIPPINE REFUGEE PROCESSING CENTER SABANG, MORONG, BATAAN



TRAINING

- ① AUDIO-VISUAL STUDENTS SERVICE CENTER
- ② AUDIO-VISUAL STUDENTS SERVICE CENTER
- ③ MESS HALL KITCHEN & GUESTHOUSE
- ④ (5) SCHOOLHOUSES
- ⑤ CENTRALIZED PUBLIC ADDRESS SYSTEM
- ⑥ (4) STAFF DORMITORIES

HEALTH SERVICES

- ⑦ MEDICAL-DENTAL PROCESSING CENTER
- ⑧ MEDICAL-DENTAL DISPENSARY
- ⑨ MEDICAL-DENTAL DISPENSARY
- ⑩ DENTAL LABORATORY
- ⑪ (4) STAFF DORMITORIES

1.8 -

3. フィリピン共和国カウンターパートリスト

3. MEMBER LIST OF THE PHILIPPINE COUNTERPARTS

TASK FORCE ON INTERNATIONAL REFUGEE ASSISTANCE AND ADMINISTRATION

Chairman	Minister of Human Settlements
Member	Minister of Foreign Affairs
	Minister of National Defense
	Minister of Public Works
	Minister of Public Highways
	Minister of Local Government and Community Development
	Minister of Natural Resources
	Minister of Health
	Minister of Agriculture
	Minister of Education and Culture
	Minister of Transportation and Communication
	Acting Minister of Social Services and Development
Secretariat	Deputy Minister of Human Settlements
	Deputy Minister of Public Works
	Flag Officer in command of the Philippine Navy
	General Manager of National Housing Authority

MINISTRY OF FOREIGN AFFAIRS

- MR. ANTONIO K. MANGUIAT - Chief, Security Unit and Intelligence
and Research Division
(Ministry's Refugee Coordinator)
- MR. REYNALDO A. CATAPANG - Principal Assistant, Security Unit
and Intelligence and Research Division
- MS. MARIA LUISA LANGCAUON - Assistant Chief, Security Unit
and Intelligence and Research Division

U.S. EMBASSY

- MR. WILLIAM STUBBS - First Secretary
U.S. Refugee Programs Coordinator
- MR. LORING WAGGONER - Refugee Affairs Officer
- DR. ADA ADLER - Office of the U.S. Coordinator for
Refugee Affairs

UNITED NATIONS HIGH COMMISSIONER FOR REFUGEES

- MS. PERRITZ MITHA - Representative in the Philippines
(UNHCR)
- MR. JOE YOUNG - Program Officer, Manila
- MR. BRUCE McLEAN - Field Officer, PRPC
- MR. JACOB AMMANN - Engineer (UNHCR)
- MR. ABDUL AWAL - Engineer (UNICEF)

PHILIPPINE REFUGEE PROCESSING CENTER ADMINISTRATIVE OFFICE

MAJ. GEN. GAUDENCIO V. TOBIAS - Administrator
General Manager of NHA

COL. JOSE S. BUSTOS - Acting Deputy Administrator
Chief, Executive Staff

DR. CLARO M. NUÑEZ - Assistant Administrator (Health)
Health Services Group (HSG)

MS. IDA MAY BAGASAO - Assistant Administrator (Training)
Community Action and Social
Services Development Group
(CASSEDEG)

COL. JOSE BANZON - Assistant Administrator
General Services Group (GSG)

COL. PETRONILO P. TATARO - Assistant Administrator
Food Services Group (FSG)

MS. TERESITA A. BARCELON - Consulting for Social Services
and Training

ATTY. ANTONIO CLAUDIO - Consultant for Legal Matters

DR. ELPIDIO C. PANGANIBAN - Consultant for Food and
Health Services

MR. JOHNNY CASTILLO - Consultant for Finance

COL. ANTONIO FERNANDO - Consultant for Strategic/Policy
Planning

MS. FIDES F. BAGASAO - CASSEDEG

MS. TERESITA C. NAVATO - CASSEDEG

4. ボーリング調査資料

GEOTESTING (INTERNATIONAL) INC.
GEOTECHNICAL & MATERIALS TESTING ENGINEERS

SUITE 101, 1679 DIAN ST., MAKATI, M. M.
TEL. NO 85-61-42

REF.: GII-32582-317-83

DATE: January 25, 1983

Japan International Corporation Agency
c/o Mr. Jun-ichi Itano
Mandarin Hotel
Makati, Metro Manila

Subject : REPORT-SOIL INVESTIGATION FOR VARIOUS STRUCTURES
AT PHILIPPINE REFUGEE PROCESSING CENTER, MORONG,
BATAAN.

Gentlemen :

This report presents the results of the soil investigation we performed for the Philippine Refugee Processing Center at Morong, Bataan.

The purpose of our soil investigation is to explore the sub-surface condition of the project sites by test borings, perform laboratory tests and evaluation to provide foundation recommendations.

FIELD INVESTIGATION

To explore the sub-surface condition of the site, we drilled eleven (11) test borings to a maximum depth of 3.0 meter each hole. The exact location of the test borings are shown on the attached borehole location map. Disturbed samples were taken every one (1) meter interval using a Standard Penetration Test (SPT) split spoon sampler. The sampler was driven with a 63.64 kg hammer falling freely through a distance of 76.2 cm. The number of blows were recorded for the 30 cm. penetration.

LABORATORY TESTING

The samples obtained from the test borings were brought to our laboratory for further examination. Selected samples were tested to determine their moisture contents, liquid limits, plasticity index and particle size distribution. The samples were classified using the Unified Soil Classification System.

SUB-SURFACE CONDITIONS

The sites investigated is generally underlain by stiff to very stiff silty clay except on some areas where clayey sand and silty sand were encountered (BH-2, BH-6, BH-8 and BH-11).

The water table was not encountered at 3.0 meters deep in all the boreholes drilled.

RECOMMENDATIONS

We understand that the following structures will be constructed in the site as represented by test borings.

<u>Test Borings No.</u>	<u>Structure</u>
BH-1	Library
BH-2	Assembly Hall
BH-3	Mess Hall
BH-4A	ICMC Vocational Training Center
BH-4B	ICMC Vocational Training Center
BH-6	Staff dormitories
BH-7	Medical-Dental Processing Center
BH-8	Medical-Dental Dispensary
BH-9	Medical-Dental Dispensary
BH-10	Dental Prosthetic Laboratory
BH-11	Staff Dormitories

All the structures to be constructed can be supported on continuous spread footings or individual footings tied with grade beams. Footings should be at least 30 cm. wide and bottomed at least 30 cm. below lowest adjacent final grade.

The footings can be designed for 1.0 kg/cm² dead loads and 1.25 kg/cm² total design loads.

The enclosures complete this soil investigation report for the Philippine Refugee Processing Center, Morong, Bataan.

Very truly yours,

GEOTESTING (INTERNATIONAL) INC.


 DOMINADOR R. FERMIN, JR.
 President

SUBSURFACE EXPLORATION LOG

Feature Phil. Refugee Processing Center Ground Elevation No data Hole No. BH-1
 Project Library Watertable Elev. None Location Morong, Bataan
 Hole Logged By F. Alcaraz Date gaged - Depth of Hole 3.0 meter
 Date Begun Jan. 19, 1983 Weight of Hammer 63.64 kgs. Coordinates See borehole location plan
 Date Finished Jan. 19, 1983 Height of Drop 0.762 meters

Notes Type & Size of hole Type of Sampler Loss of Drilling Water	Recovery, %	No. of Blows	Sample taken	Description and Classification of Material	Depth, m.	Log	Penetration Resistance blows per foot							
							10	20	30	40	50			
10 cm. Ø Hand Auger SPT Sampler 5.08 cm. O.D. 3.50 cm. I.D. 60 cm. long	100	9	SPT-1	Silty Clay, dark brown stiff, high plasticity moist in place (CH)	1.0									
	100	8	SPT-2		2.0									
	100	17	SPT-3		3.0									
				End of Boring										

Checked by: E. RAMIREZ/Materials Testing Engr.

Noted by: D. R. FERMIN, JR./President

SUBSURFACE EXPLORATION LOG

Phil. Refugee
 Feature Processing Center Ground Elevation No Data Hole No. BH-2
 Project Assembly Hall Watertable Elev. None Location Morong, Bataan
 Hole Logged By F. Alcaraz Date gaged -- Depth of Hole 3.0 meters
 Date Begun Jan. 19, 1983 Weight of Hammer 63.64 kgs Coordinates See borehole
 Date Finished Jan. 19, 1983 Height of Drop 0.762 meters Location plan

Notes Type & Size of hole Type of Sampler Loss of Drilling Water	Recovery, %	No. of Blows	Sample taken	Description and Classification of Material	Depth, m	Log	Penetration Resistance blows per foot				
							10	20	30	40	50
10 cm. Ø Hand Auger SPT Sampler 5.08 cm. O.D. 3.50 cm. I.D. 60 cm. long	100	7	SPT-1	Silty Clay, brown, stiff medium plastic, moist in place (CL)	1.0						
	100	8	SPT-2	Silty sand, yellowish brown, medium dense low plasticity, moist in place with traces of gravel (SM)	2.0						
	100	14	SPT-3	End of Boring	3.0						

Checked by: E. RAMIREZ Materials Testing Engr.

Noted by: D. R. FERMIN, JR. /President

SUBSURFACE EXPLORATION LOG

Phil. Refugee
 Feature Processing Center Ground Elevation No Data Hole No. BH-3
 Project Mess Hall Watertable Elev. None Location Morong, Bataan
 Hole Logged By F. Alcaraz Date gaged - Depth of Hole 3.0 meters
 Date Begun Jan. 19, 1983 Weight of Hammer 63.64 kgs. Coordinates See borehole
 Date Finished Jan. 19, 1983 Height of Drop 0.762 meters location plan

Notes Type & Size of hole Type of Sampler Loss of Drilling Water	Recovery, %	No. of Blows	Sample taken	Description and Classification of Material	Depth, m.	Log	Penetration Resistance blows per foot			
							10	20	30	40
10 cm. Ø Hand Auger SPT Sampler 5.08 cm. O.D. 3.50 cm. I.D. 60 cm. long	100	6	SPT-1	Silty Clay, brown, medium stiff to stiff, high plasticity, moist in place (CH)	1.0	-	-	-	-	
	100	8	SPT-2		2.0					
	100	9	SPT-3		3.0					
				End of Boring						

Checked by: E. RAMIREZ Materials Testing Engr.

Noted by: D. R. FERMIN, JR. /President

SUBSURFACE EXPLORATION LOG

Phil. Refugee
 Feature Processing Center Ground Elevation No Data Hole No. BH-4A
~~ICMC Vocational~~
 Project Training Center Watertable Elev. None Location Morong, Bataan
 Hole Logged By F. Alcaraz Date gaged - Depth of Hole 3.0 meters
 Date Begun Jan. 20, 1983 Weight of Hammer 63.64 kgs. Coordinates See borehole
 Date Finished Jan. 20, 1983 Height of Drop 0.762 meters location plan

Notes Type & Size of hole Type of Sampler Loss of Drilling Water	Recovery, %	No. of Blows	Sample taken	Description and Classification of Material	Depth, m	Log	Penetration Resistance blows per foot			
							10	20	30	40
10 cm. Ø Hand Auger SPT Sampler 5.08 cm. O.D. 3.50 cm. I.D. 60 cm. long		00 11	SPT-1	Silty Clay, dark brown, stiff to very stiff, high plasticity, moist in place (CH)	1.0					
		00 29	SPT-2		2.0					
		00 28	SPT-3		3.0					
				End of Boring						

Checked by: *Danny* E. RAMIREZ Materials Testing Engr.

Noted by: *[Signature]* D. R. FERMIN, JR. /President

SUBSURFACE EXPLORATION LOG

Phil. Refugee

Feature Processing Center Ground Elevation No Data Hole No. BH-4B
~~ICMC Vocational~~
 Project Training Center Watertable Elev. None Location Morong, Bataan
 Hole Logged By F. Alcaraz Date gaged - Depth of Hole 3.0 meters
 Date Begun Jan. 20, 1983 Weight of Hammer 63.64 kgs. Coordinates See borehole
 Date Finished Jan. 20, 1983 Height of Drop 0.762 meters location plan

Notes Type & Size of hole Type of Sampler Loss of Drilling Water	Recovery, %	No. of Blows	Sample taken	Description and Classification of Material	Depth, m	Log	Penetration Resistance blows per foot			
							10	20	30	40
10 cm. Ø Hand Auger SPT Sampler 5.08 cm. O.D. 3.50 cm. I.D. 60 cm. long	100	11	SPT-1	Silty Clay, dark brown stiff to hard, high plasticity, moist in place (CH)	1.0					
	100	30	SPT-2		2.0					
	100	33	SPT-3		3.0					
				End of Boring						

Checked by: E. RAMIREZ Materials Testing Engr.

Noted by: D. R. FERMIN, JR. /President

SUBSURFACE EXPLORATION LOG

Phil. Refugee

Feature	Processing Center	Ground Elevation	No Data	Hole No.	BH-6
Project	Staff Dormitories	Watertable Elev.	None	Location	Morong, Bataan
Hole Logged By	F. Alcaraz	Date gaged	-	Depth of Hole	3.0 meters
Date Begun	Jan. 20, 1983	Weight of Hammer	63.64 kgs.	Coordinates	See borehole
Date Finished	Jan. 20, 1983	Height of Drop	0.762 meters		location plan

Notes Type & Size of hole Type of Sampler Loss of Drilling Water	Recovery, %	No. of Blows	Sample taken	Description and Classification of Material	Depth, m	Log	Penetration Resistance blows per foot						
							10	20	30	40			
10 cm. Ø Hand Auger SPT Sampler 5.08 cm. O.D. 3.50 cm. I.D. 60 cm. long				Silty Clay, light brown stiff, high plasticity, moist in place. (CL)									
		100	11	SPT-1	1.0								
				Clayey Sand, yellowish brown, low plasticity moist in place with traces of gravel (SC)									
		100	8	SPT-2	2.0								
				Silty Sand, yellowish, brown, low plasticity, moist in place with traces of gravel (SM)									
	100	16	SPT-3	3.0									
				End of Boring									

Checked by: E. RAMIREZ/Materials Testing Engr.

Noted by: D. R. PERMIN, JR./President

SUBSURFACE EXPLORATION LOG

Phil. Refugee

Feature Processing Center Ground Elevation No Data Hole No. BH-7
 Project Medical Dental Processing Center Water table Elev. None Location Morong, Bataan
 Hole Logged By F. Alcaraz Date gaged - Depth of Hole 3.0 meters
 Date Begun Jan. 20, 1983 Weight of Hammer 63.64 kgs. Coordinates See borehole location plan
 Date Finished Jan. 20, 1983 Height of Drop 0.762 meters

Notes Type & Size of hole Type of Sampler Loss of Drilling Water	Recovery, %	No. of Blows	Sample taken	Description and Classification of Material	Depth, m	Log	Penetration Resistance blows per foot			
							10	20	30	40
10 cm. Ø Hand Auger SPT Sampler 5.08 cm. O.D. 3.50 cm. I.D. 60 cm. long	100	7	SPT-1	Silty Clay, dark brown, medium stiff to very stiff, high plasticity, moist in place (CH)	1.0					
	100	11	SPT-2		2.0					
	100	23	SPT-3		3.0					
				End of Boring						

Checked by: E. RAMIREZ Materials Testing Engr.

Noted by: D. R. FERMIN, JR. / President

SUBSURFACE EXPLORATION LOG

Phil. Refugee
 Feature Processing Center Ground Elevation No Data Hole No. BH-8
 Project Medical Dental Dispensary Water table Elev. None Location Morong, Bataan
 Hole Logged By F. Alcaraz Date gaged - Depth of Hole 3.0 meters
 Date Begun Jan. 20, 1983 Weight of Hammer 63.64 kgs. Coordinates See borehole
 Date Finished Jan. 20, 1983 Height of Drop 0.762 location plan

Notes Type & Size of hole Type of Sampler Loss of Drilling Water	Recovery, %	No. of Blows	Sample taken	Description and Classification of Material	Depth, m	Log	Penetration Resistance blows per foot				
							10	20	30	40	
10 cm. Ø Hand Auger SPT Sampler 5.08 cm. O.D. 3.50 cm. I.D. 60 cm. long	100	10	SPT-1	Silty Clay, dark brown stiff, high plasticity, moist in place (CH)	1.0						
	100	7	SPT-2	Clayey Sand, yellowish brown, medium dense, moist in place with gravel	2.0						
	100	12	SPT-3	End of Boring	3.0						

Checked by: E. RAMIREZ Materials Testing Engr.

Noted by: D. R. FERMAN, JR. President

SUBSURFACE EXPLORATION LOG

Feature Phil. Refugee Processing Center Ground Elevation No Data Hole No. BH-9
 Project Medical Dental Dispensary Water Table Elev. None Location Morong, Bataan
 Hole Logged By F. Alcaraz Date gaged - Depth of Hole 3.0 meters
 Date Begun Jan. 20, 1983 Weight of Hammer 63.64 kgs. Coordinates See borehole location plan
 Date Finished Jan. 20, 1983 Height of Drop 0.762 meters

Notes Type & Size of hole Type of Sampler Loss of Drilling Water	Recovery, %	No. of Blows	Sample taken	Description and Classification of Material	Depth, m	Log	Penetration Resistance blows per foot							
							10	20	30	40				
10 cm. Ø Hand Auger SPT Sampler 5.08 cm. O.D. 3.50 cm. I.D. 60 cm. long				Silty Clay, dark brown medium, stiff to stiff, high plasticity, moist in place (CH)										
	100	7	SPT-1		1.0									
	100	5	SPT-2		2.0									
					3.0									
				End of Boring										

Checked by: *Harry* E. RAMIREZ/Materials Testing Engr.

Noted by: *[Signature]* D. R. FERMIN, JR./President

SUBSURFACE EXPLORATION LOG

Phil. Refugee
 Feature Processing Center Ground Elevation No Data Hole No. BH-10
 Project Dental Prosthetic Lab. Watertable Elev. None Location Morong, Bataan
 Hole Logged By F. Alcaraz Date gaged - Depth of Hole 3.0 meters
 Date Begun Jan. 20, 1983 Weight of Hammer 63.64 kgs. Coordinates See borehole
 Date Finished Jan. 20, 1983 Height of Drop 0.762 meters location plan

Notes Type & Size of hole Type of Sampler Loss of Drilling Water	Recovery, %	No. of Blows	Sample taken	Description and Classification of Material	Depth, m.	Log	Penetration Resistance blows per foot				
							10	20	30	40	
10 cm. Ø Hand Auger SPT Sampler 5.08 cm. O.D. 3.50 cm. I.D. 60 cm. long				Silty Clay, reddish brown, stiff, high plasticity, moist in place (CH)							
		100	12		SPT-1	1.0					
		100	16		SPT-2	2.0					
		100	9		SPT-3	3.0					
						End of Boring					

Checked by: E. RAMIREZ Materials Testing Engr.

Noted by: D. R. FERMIN, JR. / President

SUBSURFACE EXPLORATION LOG

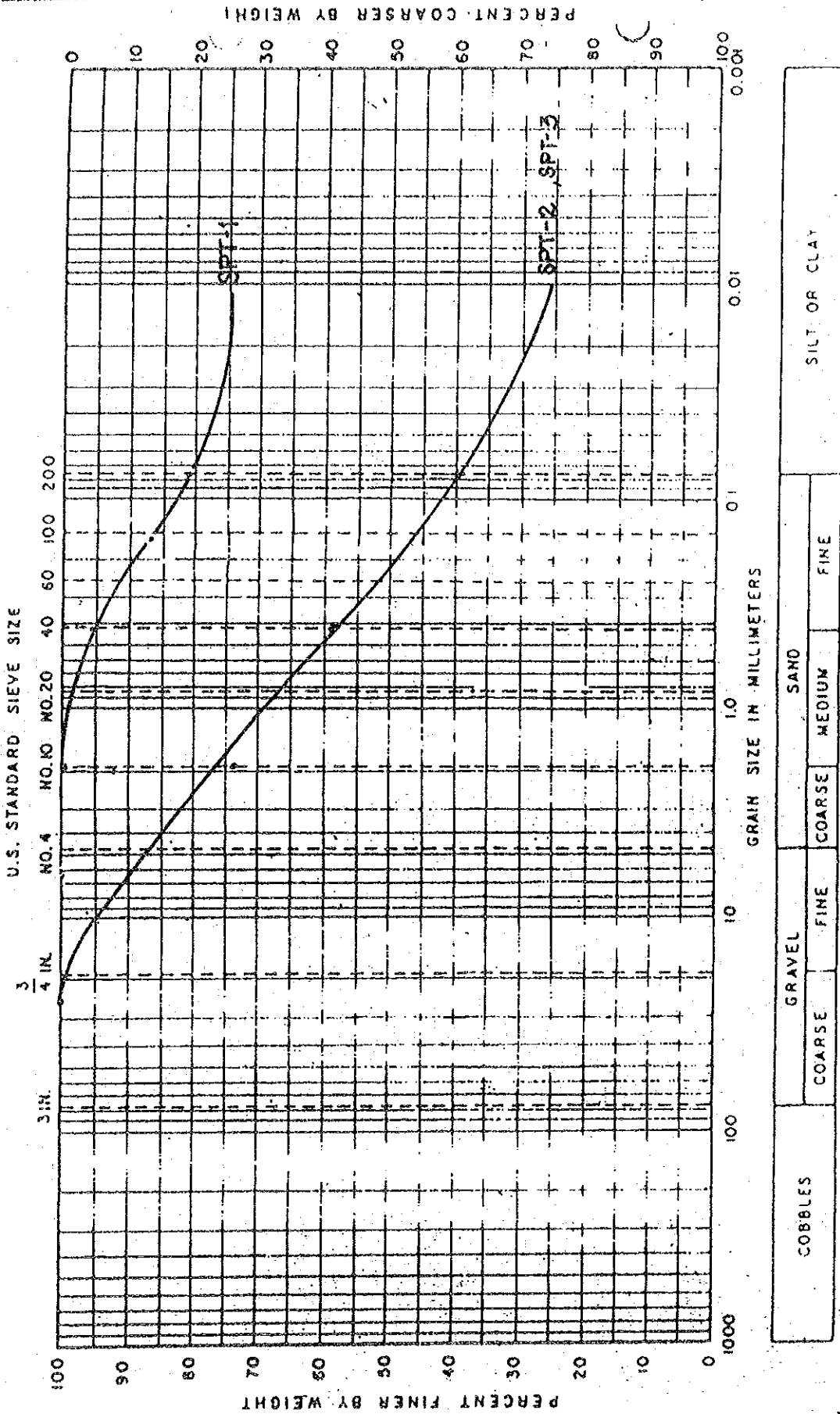
Feature Phil. Refugee Processing Center Ground Elevation No Data Hole No. BH-11
 Project Staff Dormitories Watertable Elev. None Location Morong, Bataan
 Hole Logged By F. Alcaraz Date gaged - Depth of Hole 3.0 meters
 Date Begun Jan. 20, 1983 Weight of Hammer 63.64 kgs Coordinates See borehole location plan
 Date Finished Jan. 20, 1983 Height of Drop 0.762 meters

Notes Type & Size of hole Type of Sampler Loss of Drilling Water	Recovery, %	No. of Blows	Sample taken	Description and Classification of Material	Depth, m	Log	Penetration Resistance blows per foot			
							10	20	30	40
10 cm. Ø Hand Auger SPT Sampler 5.08 cm. O.D. 3.50 cm. I.D. 60 cm. long	100	10	SPT-1	Silty Clay, dark brown, stiff, high plasticity, moist in place (CH)	1.0					
	100	8	SPT-2	Silty Sand, yellowish brown, medium dense, moist in place with traces of gravel (SM)	2.0					
	100	16	SPT-3	End of Boring	3.0					

Checked by: E. RAMIREZ / Materials Testing Engr.

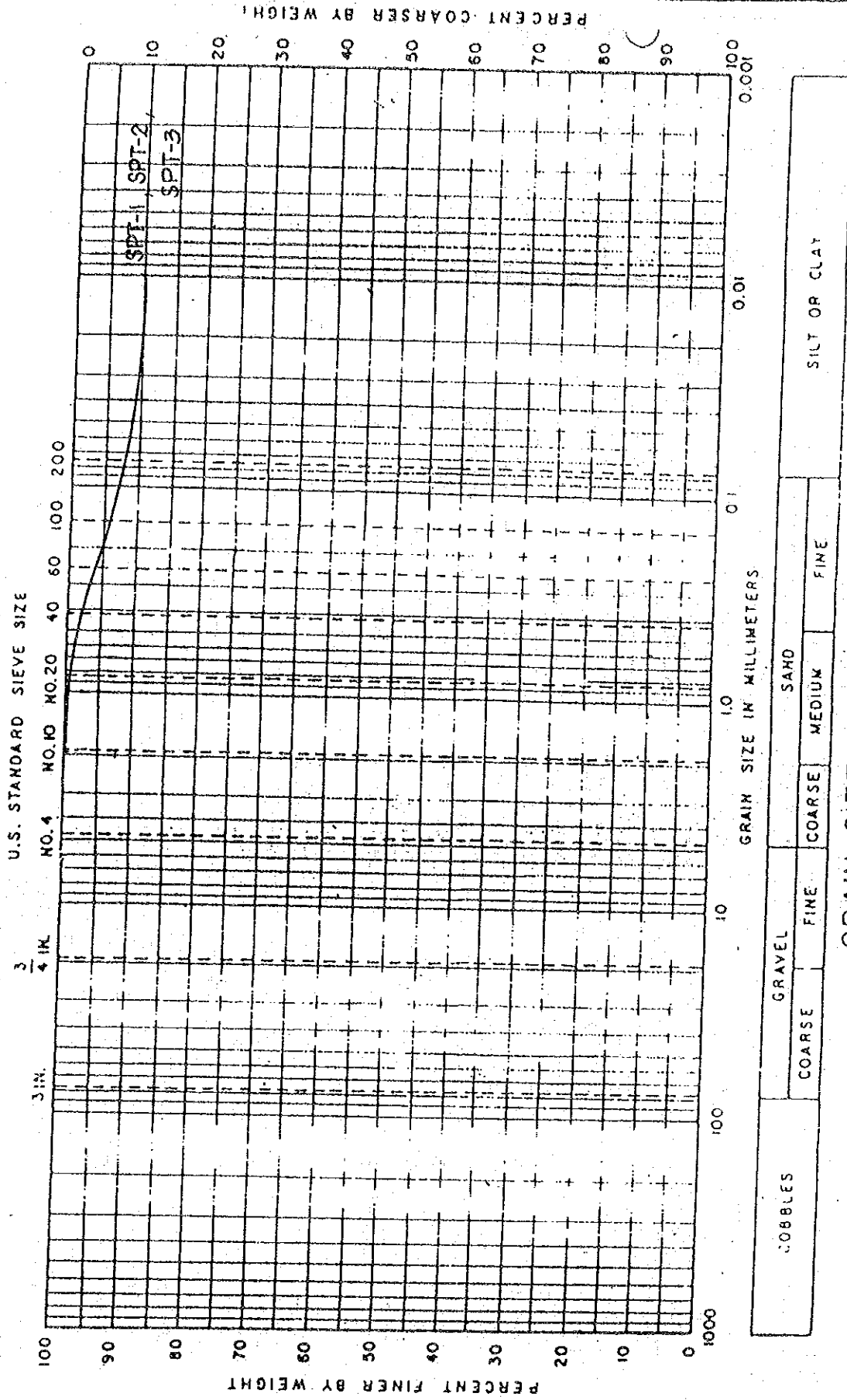
Noted by: D. R. FERMIN, JR. / President

PROJECT : Philippine Refugee Processing Center
 BOREHOLE NO. : BH-2

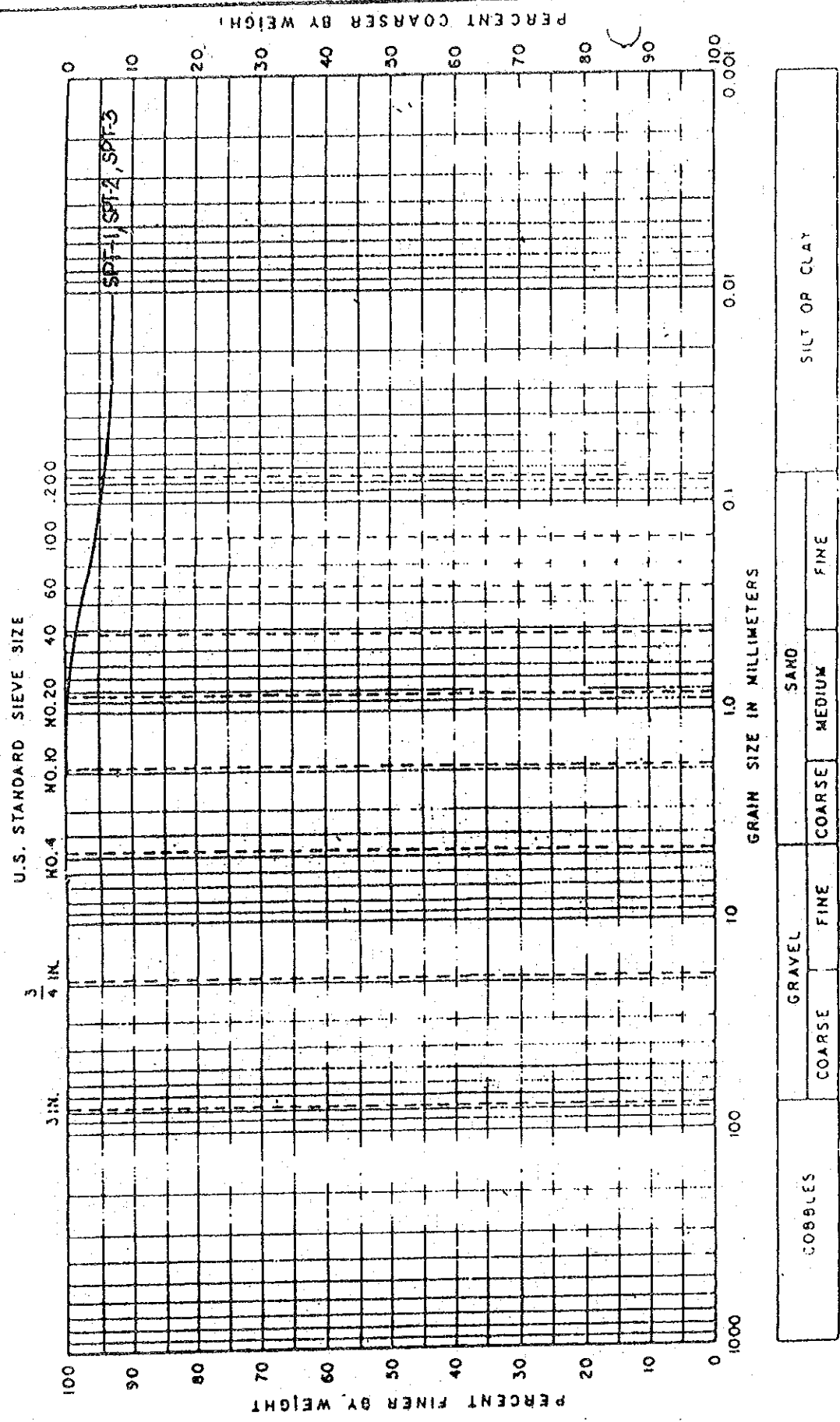


GRAIN SIZE DISTRIBUTION
 (UNIFIED SOIL CLASSIFICATION SYSTEM)

PROJECT : Philippine Refugee Processing Center
BOREHOLE NO. : BH-3

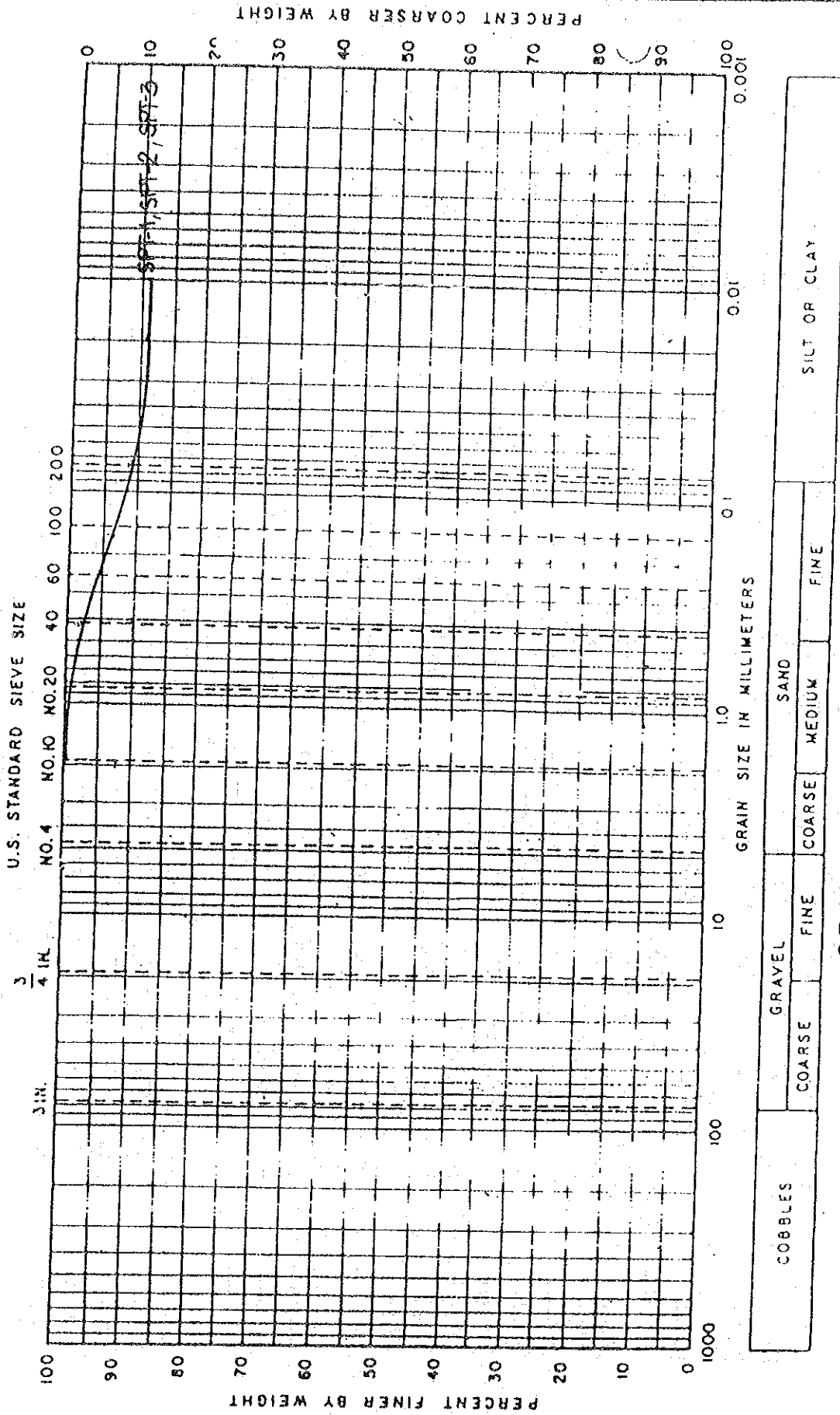


PROJECT : Philippine Refugee Processing Center
 BOREHOLE NO. : BH-4A



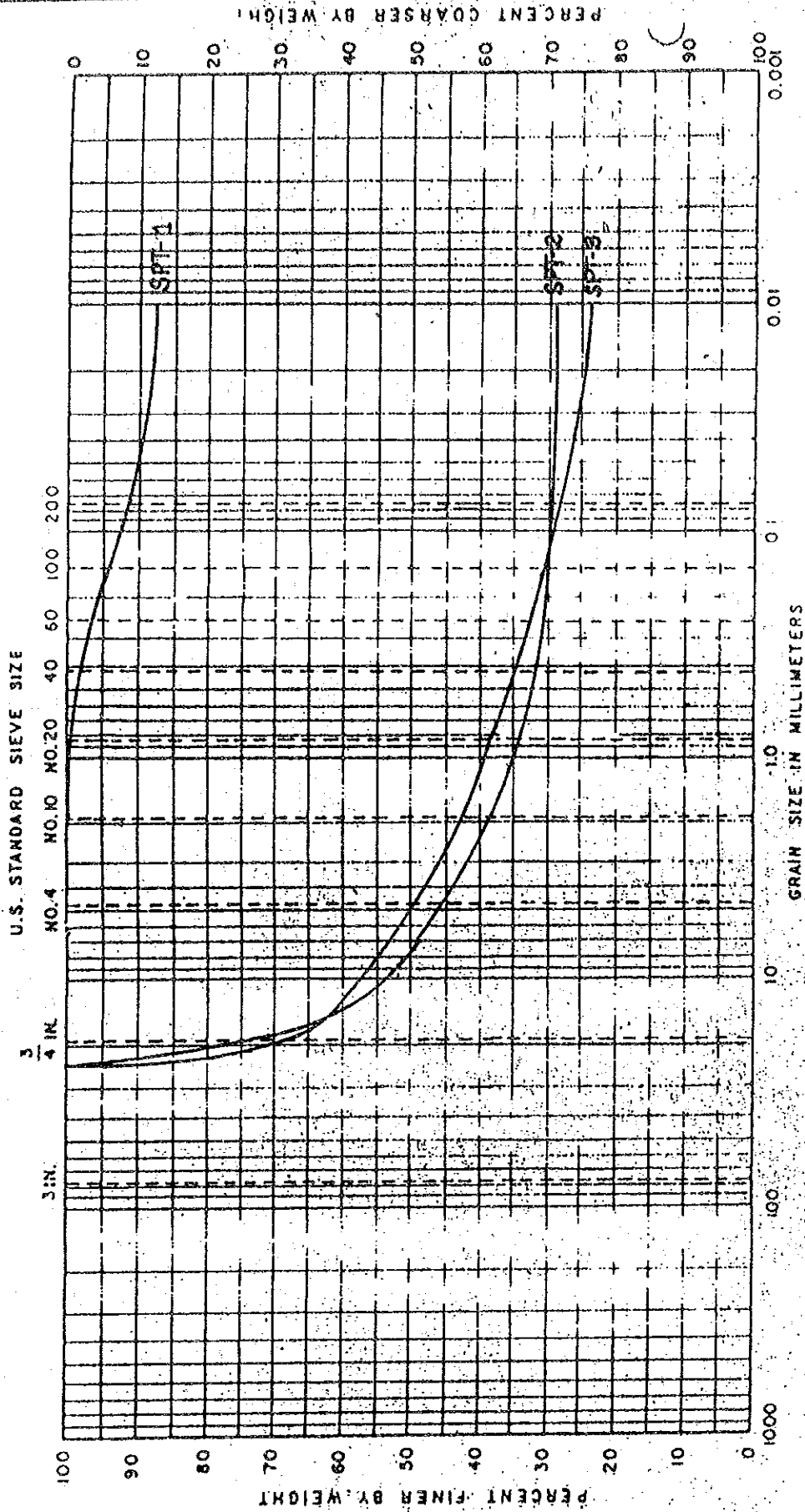
GRAIN SIZE DISTRIBUTION
 (UNIFIED SOIL CLASSIFICATION SYSTEM)

PROJECT : Philippine Refugee Processing Center
 BOREHOLE NO. : BH-4B



GRAIN SIZE DISTRIBUTION
 (UNIFIED SOIL CLASSIFICATION SYSTEM)

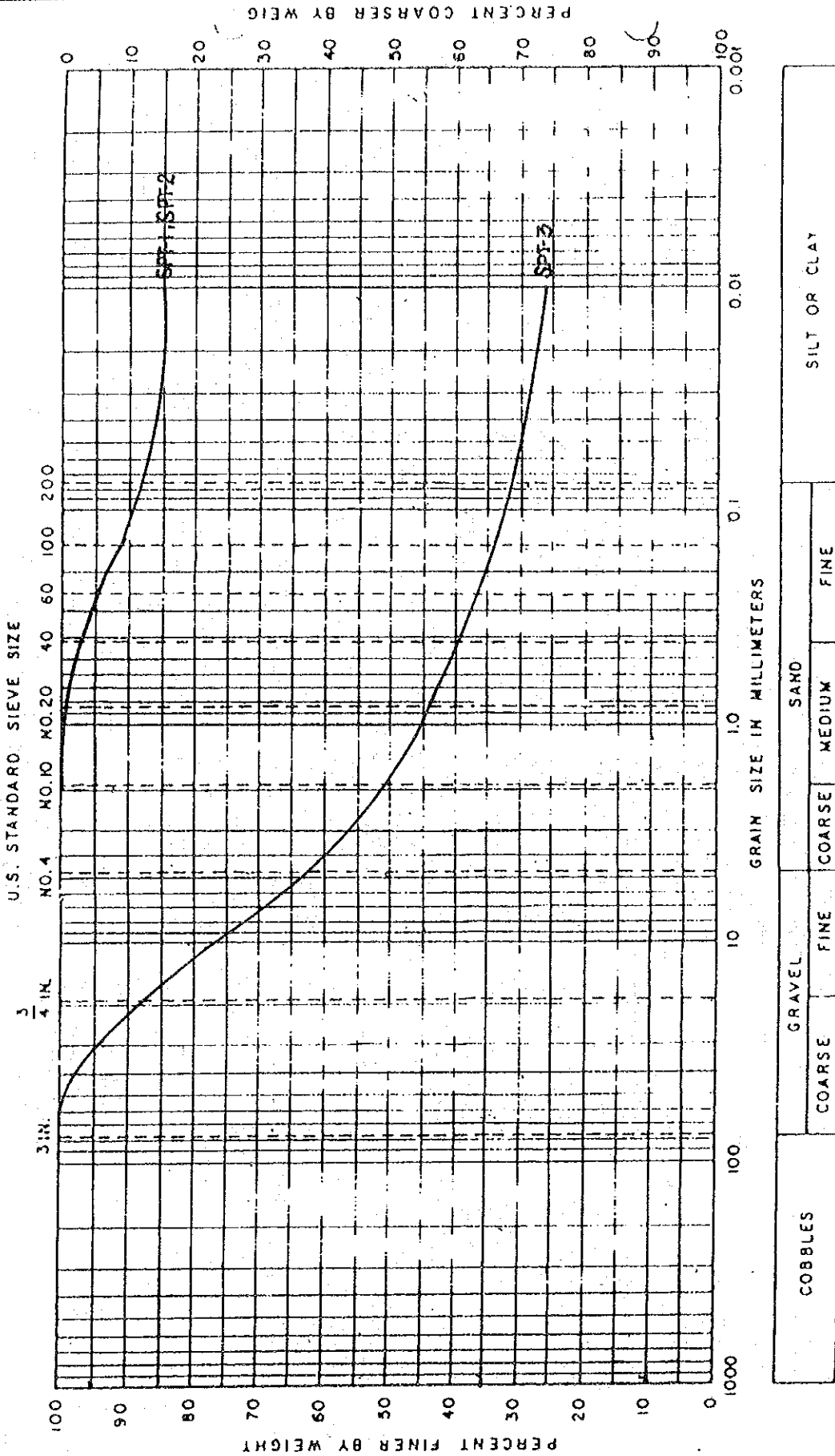
PROJECT : Philippine Refugee Processing Center
 BOREHOLE NO. : BH-6



COBBLES	GRAVEL		SAND			SILT OR CLAY
	COARSE	FINE	COARSE	MEDIUM	FINE	

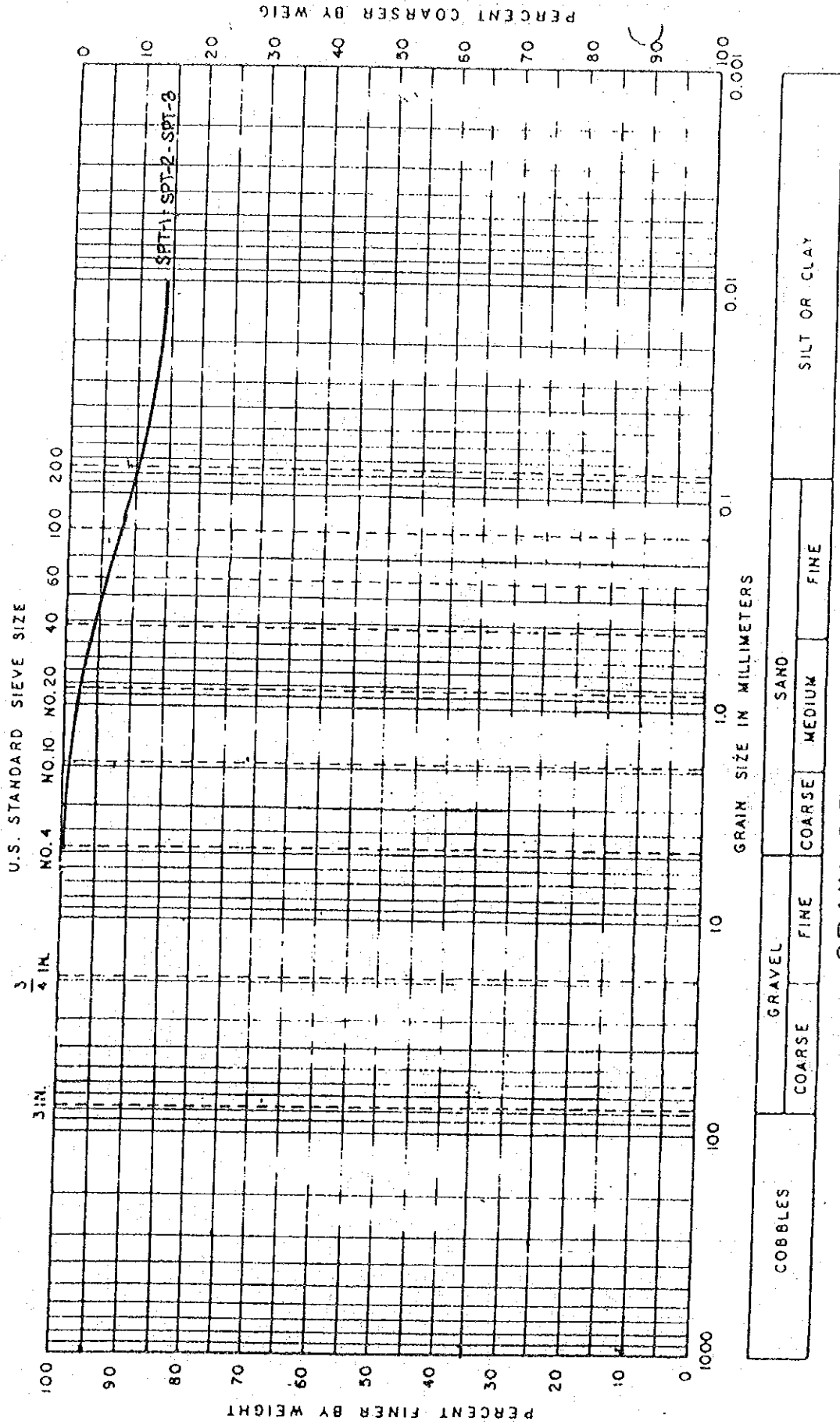
GRAIN SIZE DISTRIBUTION
 UNIFIED SOIL CLASSIFICATION SYSTEM

PROJECT : Philippine Refugee Processing Center
 BOREHOLE NO. : BH-8



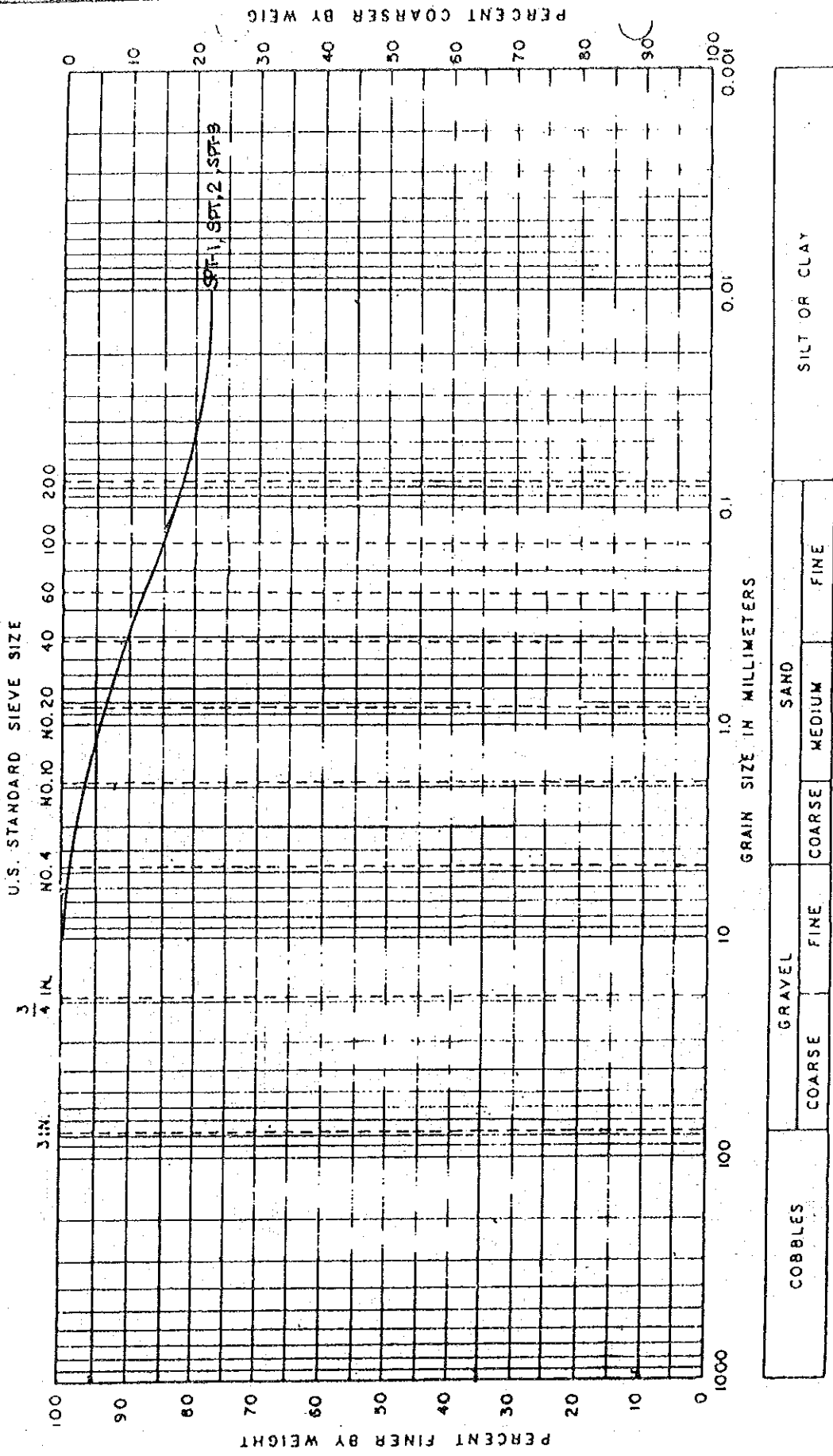
GRAIN SIZE DISTRIBUTION
 (UNIFIED SOIL CLASSIFICATION SYSTEM)

PROJECT : Philippine Refugee Processing Center
 BOREHOLE NO. : BH-9



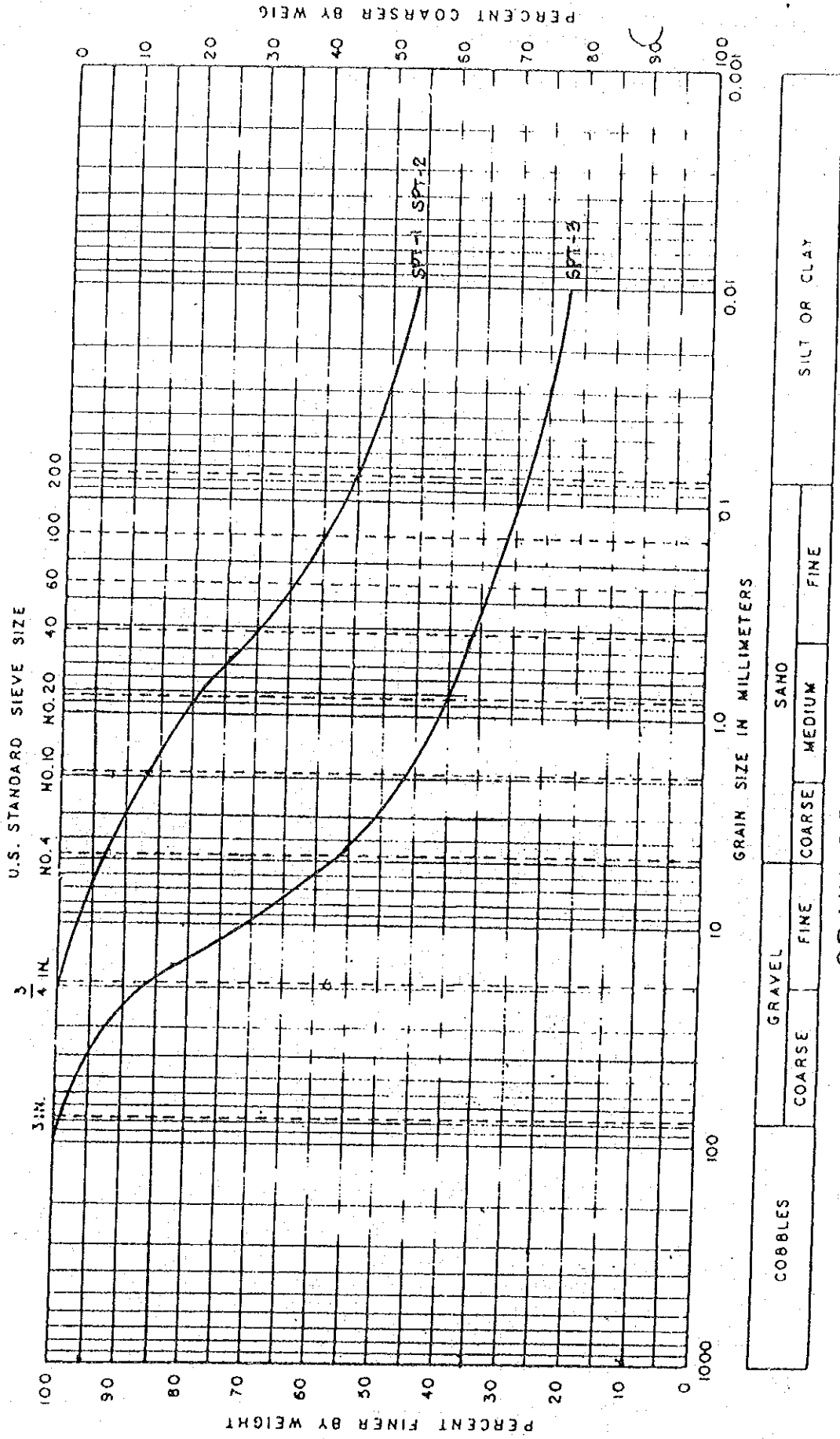
GRAIN SIZE DISTRIBUTION
 (UNIFIED SOIL CLASSIFICATION SYSTEM)

PROJECT : Philippine Refugee Processing Center
 BOREHOLE NO. : BH-10



GRAIN SIZE DISTRIBUTION
 (UNIFIED SOIL CLASSIFICATION SYSTEM)

PROJECT : Philippine Refugee Processing Center
 BOREHOLE NO. : BH-11



GRAIN SIZE DISTRIBUTION
 (UNIFIED SOIL CLASSIFICATION SYSTEM)

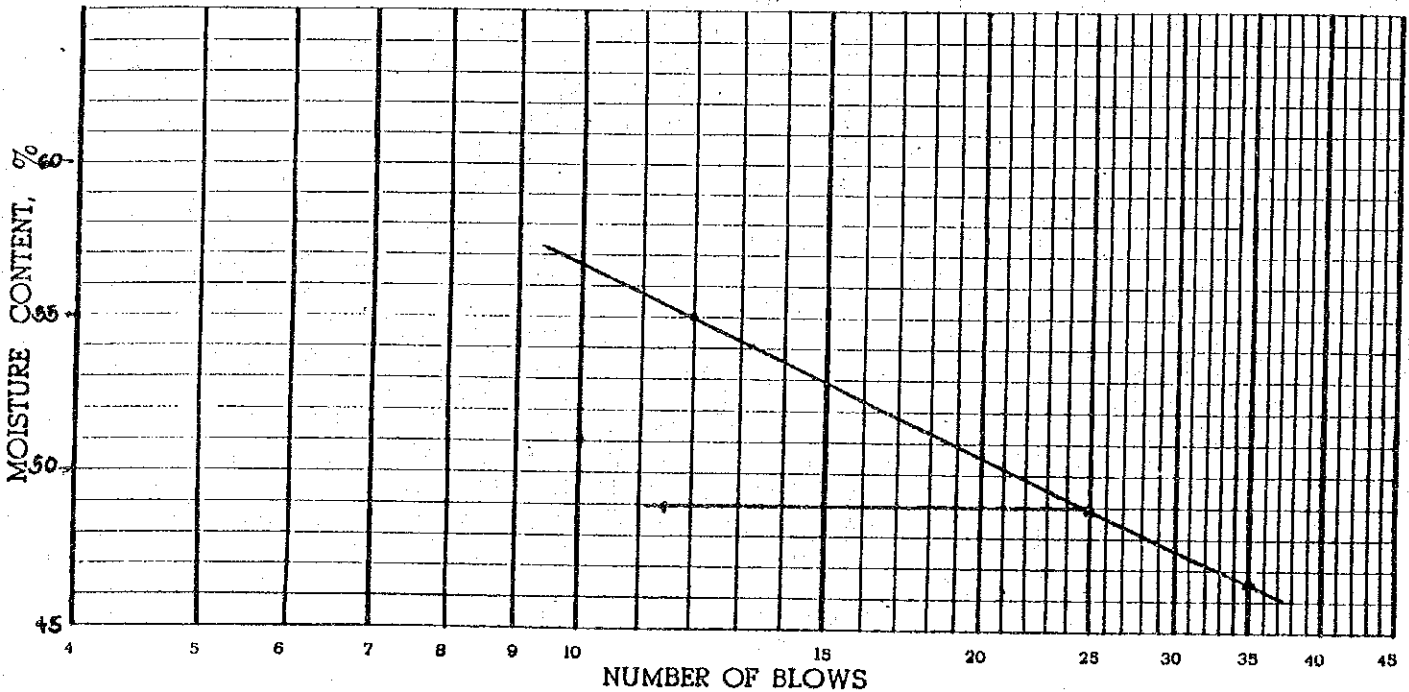
LIQUID LIMIT, PLASTIC LIMIT & PLASTICITY INDEX OF SOILS

TRN :
 Date :

PROJECT	Philippine Refugee Processing Center	LAB. NO.	
MATERIAL	BH-1 - SPT-1, SPT-2, SPT-3	T. R. NO.	
TESTED BY	ROSEMARIE PAJARES/Sr. Lab. Tech.	DATE	Jan. 22, 1983

TRIAL NO.	LIQUID LIMIT			PLASTIC LIMIT	
	1	2	3	1	2
CAN NO.	15	9	A	13 A	12
WT. OF CAN AND WET SOIL	23.32	25.25	25.19	15.26	13.12
WT. OF CAN AND DRY SOIL	18.98	19.82	19.69	14.05	11.93
WT. OF WATER	4.34	5.43	5.50	1.21	1.19
WT. OF CAN	9.73	9.81	9.69	9.73	7.68
WT. OF DRY SOIL	9.25	10.01	10.00	4.32	4.25
PERCENT MOISTURE	46.92	54.25	55.00	28.01	28.00
NO. OF BLOWS	35	24	12	Average = 28.01	

FLOW CURVE



LIQUID LIMIT	54	PLASTIC LIMIT	28	PLASTICITY INDEX	26
COMPUTED BY	REP	DATE	1/24/83	CHECKED BY	ETR
				DATE	1/25/83

NPPSBO GUAM

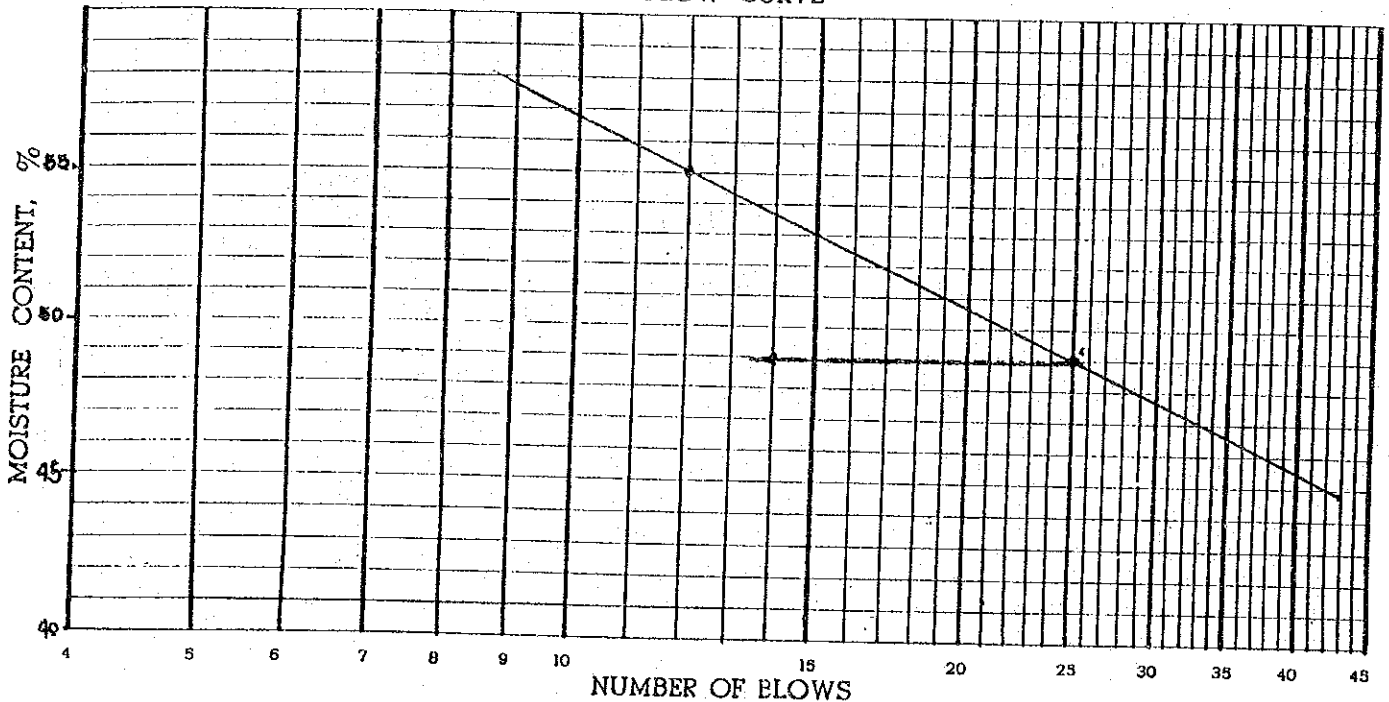
LIQUID LIMIT, PLASTIC LIMIT & PLASTICITY INDEX OF SOILS

TRN :
 Date :

PROJECT	Philippine Refugee Processing Center	LAB. NO.
MATERIAL	BH-2 - (0.7 - 1.0)	T. R. NO.
TESTED BY	ROSEMARIE E. PAJARES/Sr. Lab. Technician	DATE
		Jan. 22, 1983

TRIAL NO.	LIQUID LIMIT			PLASTIC LIMIT		
	1	2	3	1	2	
CAN NO.	16	8	1B	23	25	
WT. OF CAN AND WET SOIL	22.78	21.15	22.41	14.24	11.75	
WT. OF CAN AND DRY SOIL	18.66	16.51	16.59	13.32	10.83	
WT. OF WATER	4.12	4.64	5.82	0.92	0.92	
WT. OF CAN	9.70	6.95	6.20	10.05	7.54	
WT. OF DRY SOIL	8.96	9.56	10.39	3.27	3.29	
PERCENT MOISTURE	45.98	48.54	56.02	28.13	27.96	
NO. OF BLOWS	36	27	12	Average = 28.05		

FLOW CURVE



LIQUID LIMIT	49	PLASTIC LIMIT	28	PLASTICITY INDEX	21
COMPUTED BY	REP	DATE	1/24/83	CHECKED BY	ETR
				DATE	1/25/83

NPPSBO GUAM